

いちごグリーン(9282)
Ichigo Green



第7回 投資主総会

September 23, 2023

いちごグリーンインフラ投資法人(9282)
Ichigo Green Infrastructure Investment Corporation
いちご投資顧問株式会社
Ichigo Investment Advisors Co., Ltd.





Make More Sustainable

サステナブルインフラの「いちご」



日本を世界一豊かに。

私たちは、人々の豊かな暮らしを支える「サステナブルインフラ企業」です。

いちご社員
三宅 宏実

サステナブルインフラ
いちご
ICHIGO (プライム 2337)



いちごはJリーグの
「トップパートナー」です。

 J.LEAGUE	 いちご
TOP PARTNER	

©J.LEAGUE

概況

安心・安全な再生可能エネルギーの安定供給

「10か年長期業績予想」にて公表した分配金の確保を念頭に置いた運営を徹底

- ✓ 台風や大雨などの自然災害による被害は大きくなる傾向
 - 発電所が所在する地域の気候や、地形に応じたきめ細やかな個別設計により、保有する太陽光発電施設に物的被害はなく、安定した収益を達成

- ✓ 再生可能エネルギー発電の出力制御
 - 2018年10月、九州電力管内で開始
 - 現在は東京電力を除く、各電力会社(9社)管内まで拡大
 - いちごグリーンにおいても、出力制御による逸失発電量が増加傾向
 - » オンライン出力制御工事を順次実施し、逸失発電量の低減を図る

概況(続き)

- ✓ 地域分散効果により、
 - 第7期(2022年6月期): ほぼ予想通りの発電量
 - 第8期(2023年6月期): 予想を若干下回る程度発電量

概況(2022年6月期 / 2023年6月期決算の概要)

	2022年6月期(第7期)		2023年6月期(第8期)	
	実績	予想比	実績	予想比
発電量	3,409万kWh	+0.4%	3,302万kWh	-2.2%
営業収益	1,083百万円	+1.1%	1,048百万円	-0.4%
営業利益	276百万円	+7.3%	254百万円	-2.5%
経常利益	212百万円	+10.6%	194百万円	-2.1%
当期純利益	211百万円	+16.0%	193百万円	-2.1%
1口当たり当期純利益	2,052円	+16.0%	1,874円	-2.1%
1口当たり利益分配金	2,053円	+17.3%	1,874円	-1.1%
1口当たり利益超過分配金	2,195円	—	2,221円	+1.0%
1口当たり分配金	4,248円	+7.7%	4,095円	—
【ご参考】 1口当たりFFO(現金収入)	8,251円	—	8,072円	—

(注) 1口当たり当期純利益は、当期純利益を日数による加重平均投資口数で除することにより算定しております。

概況(続き)

いちごグリーンは、安定した運用を通じ投資主価値の最大化を目指すとともに、持続可能な社会の形成に貢献してまいります。

決議事項

招集ご通知の4ページから16ページをご覧ください。

第1号議案(招集ご通知 4ページから5ページ) ①

規約一部変更(法令改正による変更)の件

【変更の理由】

- (1) 令和4(2022)年4月1日より、
「電気事業者による再生可能エネルギー電気の
調達に関する特別措置法」
が改正され、
「再生可能エネルギー電気の利用の促進に
関する特別措置法」
と名称が変更になったため、記載を変更するもの

第1号議案(招集ご通知 4ページから5ページ) ②

- (2) 会社法の改正に係る法律の定めに基づき、2022年9月1日をもって、本投資法人規約に、投資主総会参考書類等の内容である情報について電子提供措置をとる旨の定めを設けたものとみなされたことに伴い、当該定めを明確化するとともに、書面交付請求をした投資主様に交付する書面に記載する事項の範囲を限定するための規定を設けるもの

第2号議案(招集ご通知 6ページ) ①

規約一部変更(役員人数上限設定)の件

【変更の理由】

- (1) 本投資法人役員会における適切な役員の数について検討を行った結果、現時点では3名の役員が確保できれば、執行役員、監督役員および役員会の機能を十分かつ適切に発揮できるものの、今後の本投資法人を取り巻く環境によっては、役員の数を増加する判断もあり得ると考えています

第2号議案(招集ご通知 6ページ) ②

- (2) そのときに、ポートフォリオの収益性・規模に比して本投資法人の役員人数を超え、本投資法人が負担する役員報酬が過大とならないようにするため、役員の人数を合計5名以内とする変更案をご提案するもの

第3号議案(招集ご通知 7ページ)

規約一部変更(役員報酬上限引き下げ)の件

【変更の理由】

本投資法人役員会において、本投資法人の役員報酬の支払実績を考慮しつつ、役員に期待される職務を踏まえ、本投資法人における適切な役員報酬の上限額の検討を行った結果、執行役員および監督役員の報酬上限額をそれぞれ1割削減し、

執行役員：上限月額 72万円

監督役員：上限月額 45万円

にすることをご提案するもの

第4号議案(招集ご通知 8ページから10ページ)

規約一部変更(企業会計基準の改正による変更) の件

【変更の理由】

関係する企業会計基準の改正により、
有価証券およびデリバティブ取引に係る権利の
資産評価の方法が変更になったことに伴い、
本投資法人規約における
「資産評価の方法、基準及び基準日」
に関する規定を改定するもの

第6号議案(招集ご通知12ページから14ページ)

監督役員2名選任の件

監督役員候補者

の も と
野本

あ ら た
新 【重任】

ふ じ た
藤田

き よ ふ み
清文 【重任】

第7号議案(招集ご通知15ページ)

補欠執行役員1名選任の件

補欠執行役員候補者

かしわぎ

柏木

けんすけ

健佑

【重任】

第8号議案(招集ご通知16ページ)

補欠監督役員1名選任の件

補欠監督役員候補者

こ ん ど う ゆ う じ
近藤 祐史 【重任】

質 疑 応 答

議案の採決

第1号議案

「規約一部変更
(法令改正による変更)
の件」

議案の採決

第2号議案

「規約一部変更
(役員人数上限設定)
の件」

議案の採決

第3号議案

「規約一部変更
(役員報酬上限引き下げ)
の件」

議案の採決

第4号議案

「規約一部変更
(企業会計基準の改正による変更)の件」

議案の採決

第5号議案

「執行役員1名選任の件」

議案の採決

第6号議案

「監督役員2名選任の件」

議案の採決

第7号議案

「補欠執行役員1名選任の件」

議案の採決

第8号議案

「補欠監督役員1名選任の件」

日本を世界一豊かに。
その未来へ心を尽くす一期一会の「いちご」



運用状況報告資料

September 23, 2023

いちごグリーンインフラ投資法人(9282)
Ichigo Green Infrastructure Investment Corporation
いちご投資顧問株式会社
Ichigo Investment Advisors Co., Ltd.



目次

□ いちごグリーン(9282)の概要		□ 2022年6月期 分配金予想	
✓ いちごグリーンの社会的使命	35	✓ 2024年6月期 分配金予想	56
✓ ポートフォリオ概要	36	✓ 2024年6月期 予想発電量	57
✓ 10か年長期業績予想の進捗状況	37	□ いちごグループの強み	
✓ 「いちご」リーグ株主・投資主優待」制度	38	✓ スポンサー サステナブルインフラの「いちご」	59
□ いちごグリーンの安定化に対する取り組み		✓ いちごグリーンとスポンサーのシナジー	60
✓ 全国に分散	40	✓ いちごグループによるクリーンエネルギー事業の全国展開	61
✓ 各発電所の気候や地形に対応した設計	41	□ ESG(環境・社会・ガバナンス)へのコミットメント	
✓ 高度技術の導入	42	✓ いちごのサステナビリティ方針	63
✓ 世界トップクラスの透明性を有するリアルタイム開示	43	✓ いちごグループにおけるESGの取り組み	64~68
✓ オペレーター(いちごグループ)による最低賃料保証	44	□ ポートフォリオの状況	
✓ オンライン制御ユニットの導入	45	✓ 発電所一覧	70
✓ 潤沢なキャッシュフローを裏付けとした安定運用の実現	46	✓ 2023年6月期 個別発電所の収益	71
□ 2023年6月期 運用実績		✓ 個別発電所の概要	72~79
✓ 決算ハイライト	48	□ Appendix	80
✓ 決算内訳	49		
✓ 2023年6月期トピックス	50		
✓ いちご名護二見ECO発電所におけるパネル不具合	51		
✓ 月別発電実績(P50ベース予想比)	52		
✓ 発電実績(個別発電所)	53		
✓ 財務状況	54		

いちごグリーン(9282)の概要

いちごグリーン[®]の社会的使命

- わが国のグリーンエネルギー自給への貢献
- サステナブルな社会実現に貢献する投資商品の提供

■ いちごグリーン(9282)の特長

安定性と成長性	<ul style="list-style-type: none">・ FIT(固定価格買取制度)により売電価格が20年間固定された太陽光発電所に投資・ 堅固な発電所と統合監視等のオペレーションによる長期安定運用・ 発電所は北海道から沖縄まで全国各地に所在し、地域分散投資を実現・ オペレーターの保証による収益のさらなる安定性確保
いちごグループの強みを活用	<ul style="list-style-type: none">・ 発電所のオペレーターは、全国で64か所(風力発電所を含む)の発電所を開発、運営実績を有するいちごECOエナジー・ いちごグリーンの資産運用会社は、いちごオフィス(8975)、いちごホテル(3463)等の運用受託による豊富な運用実績を有する
投資主価値の最大化	<ul style="list-style-type: none">・ 発電所の設備は減価償却の対象であるため、発電所の現金収入が減価償却後の会計上の利益を大きく超えていることから、現金収入を積極的に「利益超過分配金」として投資主に還元

ポ^oートフォリオ概要

(2023年6月30日現在)

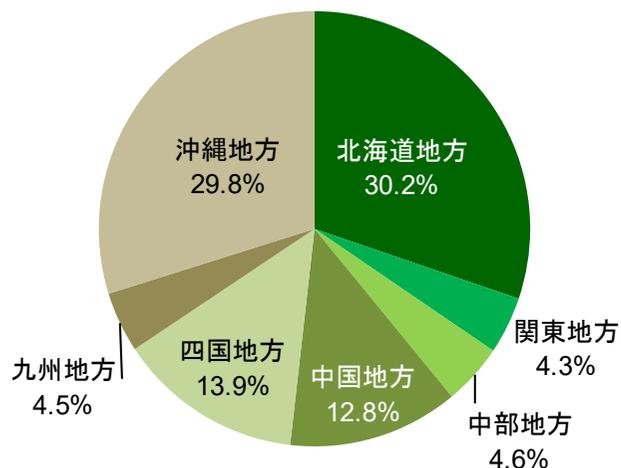
保有発電所数	発電所取得価格合計	パネル出力合計
15	114億円	29.43MW
売電価格 (/kWh) (平均)	CO2削減量	世帯数換算年間発電量
38.7円	15,839トン	10,660世帯

※ CO2削減量は、各発電所の想定年間発電量(2023年7月～2024年6月)を前提とした化石燃料火力発電対比による削減量(年間)

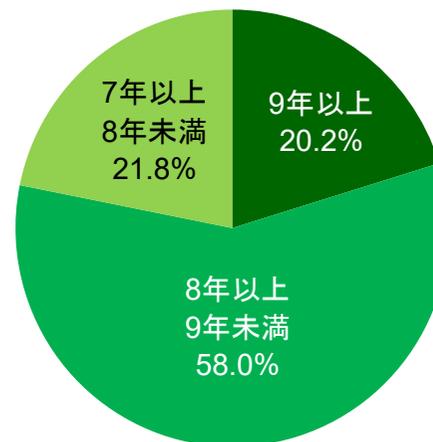
※ 世帯数換算年間発電量は各発電所の想定年間発電量(2023年7月～2024年6月)を前提とし、1世帯当たりの年間消費電力を3,000kWhとした場合の試算値

(取得価格ベース)

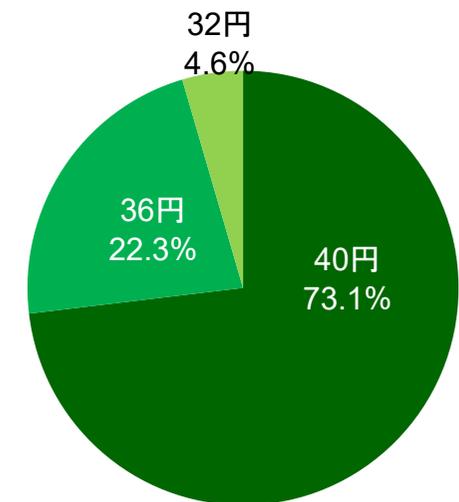
■ 地域別分散状況



■ 稼働年数別分散状況



■ 売電価格別分散状況 (1kWh当たり、税別)

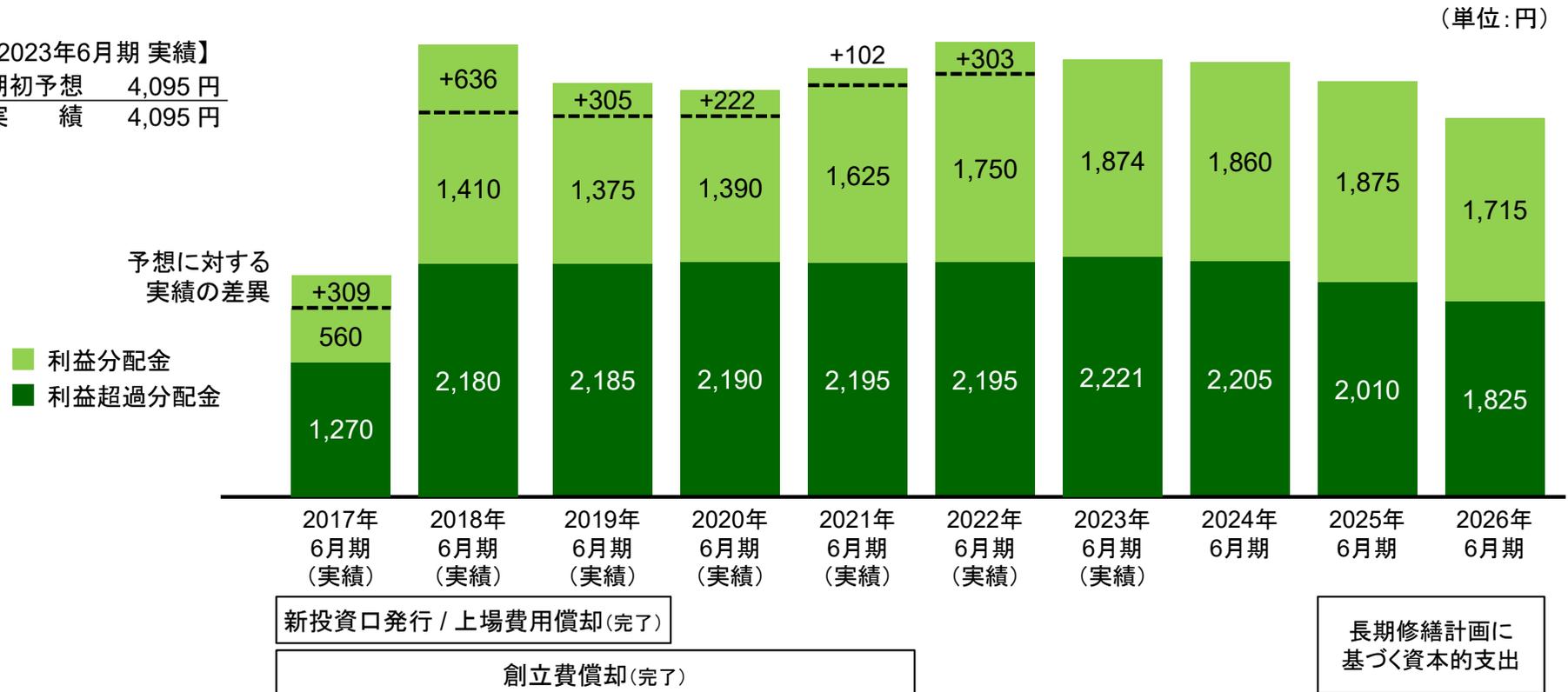


10か年長期業績予想の進捗状況

7年(全期間)連続で10か年業績予想以上の分配金を達成

(単位:円)	実績							予想		
	2017年 6月期	2018年 6月期	2019年 6月期	2020年 6月期	2021年 6月期	2022年 6月期	2023年 6月期	2024年 6月期	2025年 6月期	2026年 6月期
1口当たり分配金(予想)	1,830	3,590	3,560	3,580	3,820	3,945	4,095	4,065	3,885	3,540
1口当たり分配金(実績)	2,139	4,226	3,865	3,802	3,922	4,248	4,095			

【2023年6月期 実績】
 期初予想 4,095 円
 実績 4,095 円



※ 2017年12月31日を基準日、2018年1月1日を効力発生日とし、投資口1口を2口に分割

※ 2017年6月期(運用開始日は資産取得日である2016年12月1日につき、実質的な運用期間は7か月間)の実績については、投資口分割を考慮し、2分の1の金額を表示

「いちごJリーグ株主・投資主優待」制度

□ 2つの日本初となる優待制度

- ① 株主・投資主の合同優待（4発行体の総対象人数 約76,000名）
- ② Jリーグの全クラブと全試合が対象

□ いちごは、株主・投資主様と一緒にJリーグ全クラブを応援し、地域創生への貢献を目指します



【プレミアム優待】
Jリーグ30周年記念イベントご招待
(2023年5月14日開催)
フラッグベアラーとしてセレモニー参加
+スペシャルマッチ観戦



※ 2023年6月期末時点の投資主様は2023年10月1日から2024年3月末日までご応募可能

いちごグリーンの安定化に対する取り組み

全国に分散

(2023年6月30日現在)

北海道から沖縄まで全国各地に所在



15発電所(約29MW)

各発電所の気候や地形に対応した設計

自然環境を考慮した個別設計により安全性と発電効率をアップ

- ✓ 積雪対応(北海道)：架台を高く設置、パネル角度を30度に設定(通常平地10度)
- ✓ 強風対応(香川県)：土地の形状にあわせて数種類の架台を設置
- ✓ 台風対応(沖縄県)：綿密な荷重計算により設置場所に応じ架台を強化
(最大で風速60Mの強風に耐えられる設計)



いちご遠軽東町ECO発電所
(北海道紋別郡)



いちご高松国分寺町新居ECO発電所
(香川県高松市)

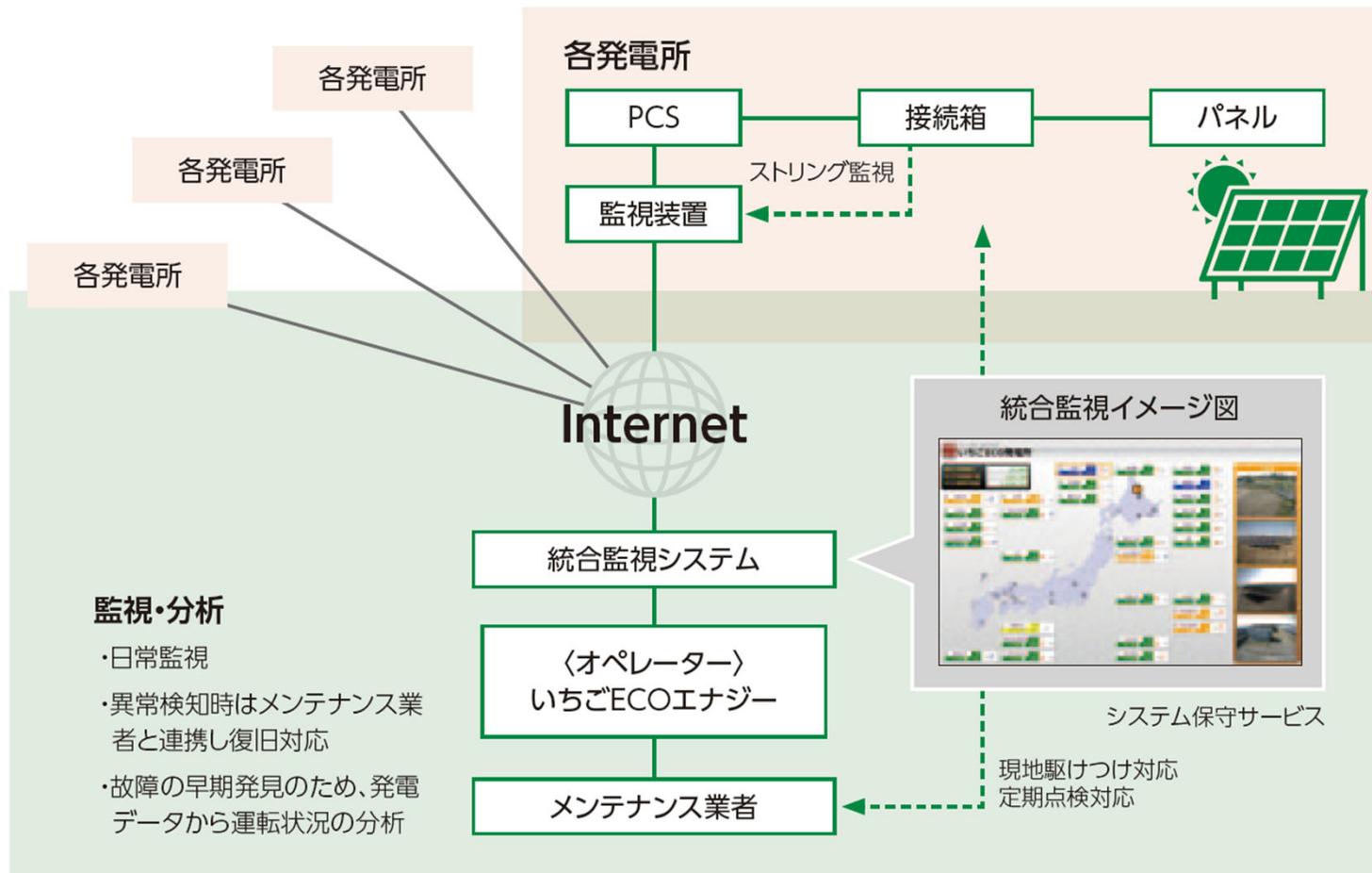


いちご名護二見ECO発電所
(沖縄県名護市)

高度技術の導入

統合監視システムにより、リアルタイムで発電所の稼働状況をチェックし、故障および劣化の早期発見を実現することにより、発電ロスを最小化

- ✓ 太陽光パネルを列ごとに管理するストリング監視システムを導入



世界トップクラスの透明性を有するリアルタイム開示

発電量、CO2削減量、現地の様子をリアルタイムでHP公開

いちご名護二見ECO発電所
Ichigo Nago Futami ECO Power Plant



本発電所は、沖縄県北部「山原（やんばる）」と呼ばれる自然豊かな地域である名護市二見に建設されています。事業用地を、名護市より借り受けています。使用パネル枚数は、32,144枚、パネル出力は約8.44MWであり、一般家庭約2,750世帯分の消費電力を賄うことが出来るメガソーラーです。

今日のECO発電量 **13,580 kWh**

今日のCO2削減量 **8,962 kg-CO₂**

ライブカメラで現地の様子をご覧ください

[ライブカメラ](#)

国内インフラ資産（太陽光発電所）の取得完了のお知らせ(2016年12月01日) (919KB)



WEBカメラによる発電所の様子

いちごグリーンインフラ投資法人

投資法人概要 投資運用方針 ESGの取り組み 発電所 財務情報 IR情報 EN

日本を世界一豊かに。
その豊かさを広げよう。一期一会の「いちご」

Ichigo Green
いちごグリーンインフラ投資法人

今日のグリーン発電量 **47,295 kWh**

Investment In
Japan's Green Infrastructure

いちごグリーンインフラ投資法人（証券コード9282）は、今後さらなる拡大が期待される「グリーンインフラ」という新たなアセットタイプへの投資機会を提供し、長期にわたる安定性と成長性の両面を追求した運用を通じて投資主価値の最大化を目指します。グリーンインフラに特化した本投資法人の成長は、わが国の投資市場の発展に貢献するとともに、地球に優しく安全性にすぐれたわが国のグリーンエネルギー自給に寄与するものと考えています。

[お問い合わせフォームはこちら](#)

保有資産状況 (2020年6月30日時点)		分配金	
太陽光発電所数	15 発電所	2020年6月期（実績）	3,802 円
合計パネル出力	29.43 MW	2021年6月期（予想）	3,820 円
CO2年間削減量	22,520 トン		

MORE MORE

【いちごグリーンHP】 www.ichigo-green.co.jp

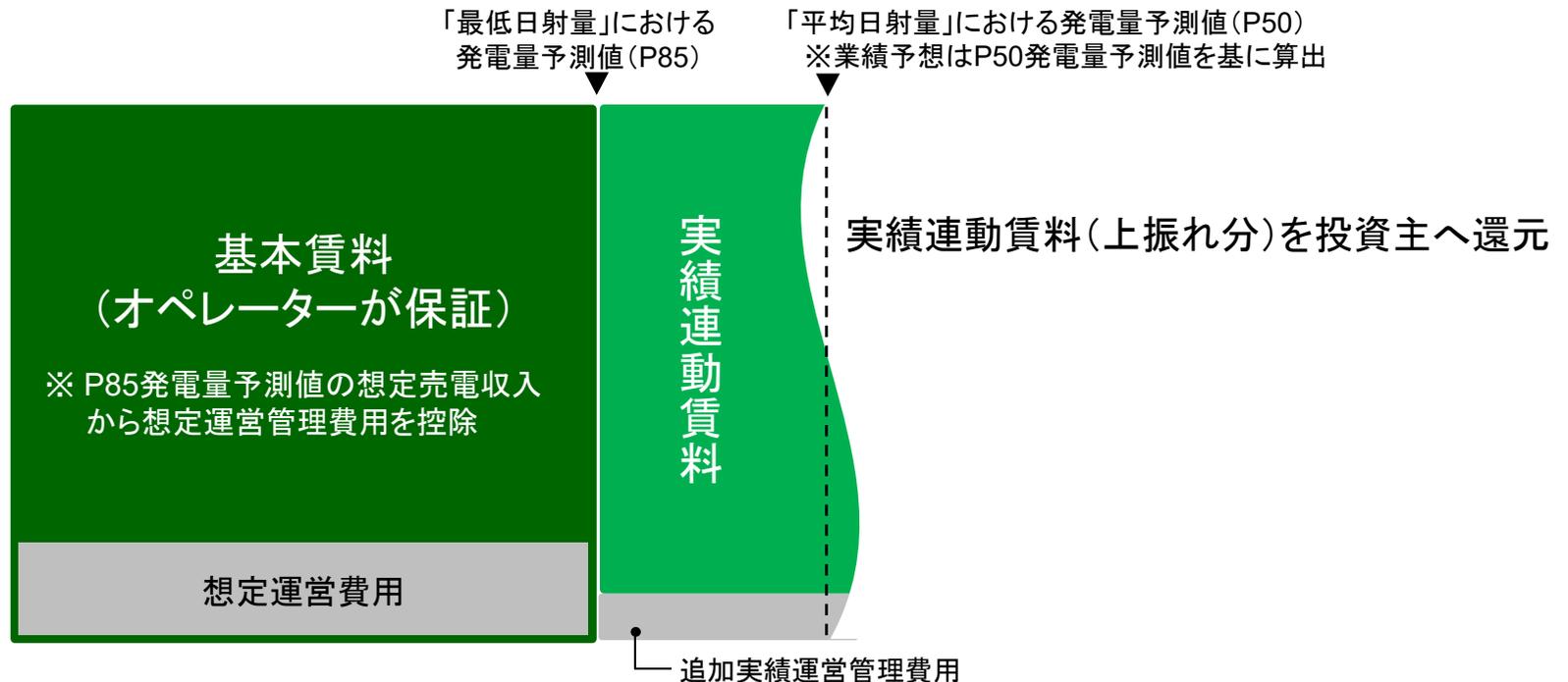
オペレーター(いちごグループ)による最低賃料保証

オペレーターの最低保証賃料を裏付けとした「安定利回り商品」

- ✓ 売電収入から事業運営費用を控除した全額を賃料とする変動賃料制
 - 売電単価: FIT(固定価格買取制度)により20年間は固定
 - 発電量: 最低保証日射量分の売電収入(基本賃料)をオペレーターが保証
 - 発電実績の上振れは投資主へ還元
- ✓ 全発電所に火災保険、地震保険、利益保険、損害賠償保険を付保

※ 地震保険の付保は、第三者による調査の結果、一定程度の被害が想定される発電所に限る

■ オペレーターの賃料保証について



オンライン制御ユニットの導入

□ 出力制御の問題（導入電力会社等）

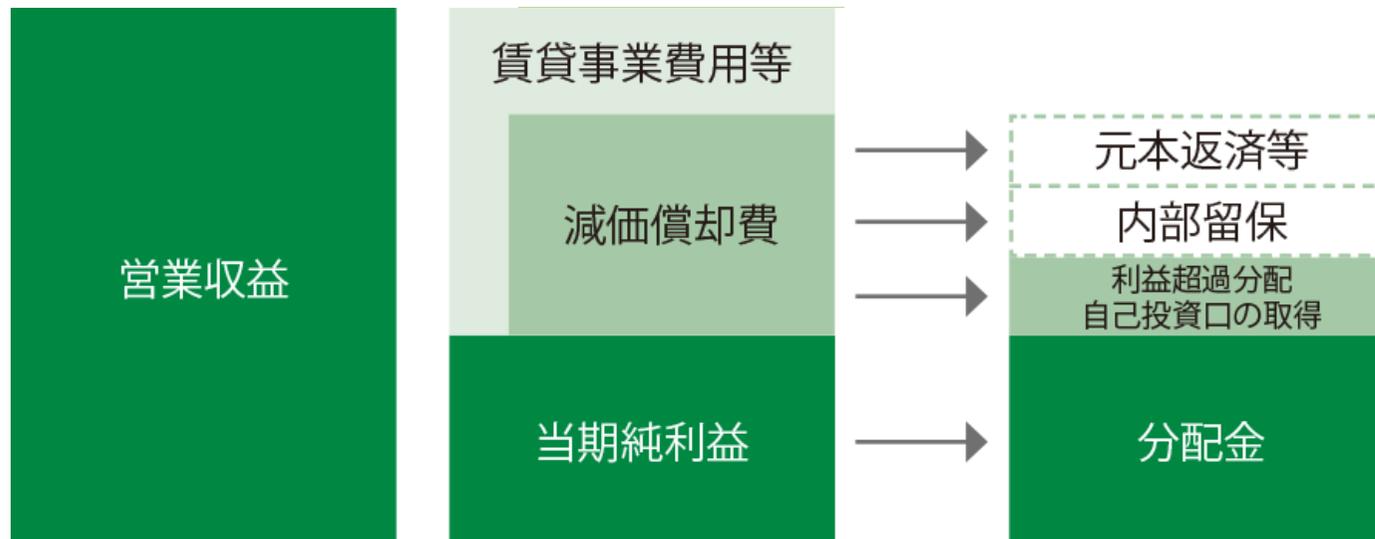
- ✓ 再生可能エネルギーによる発電に対する出力制御実施エリアは拡大傾向
 - －九州電力管内（2018年10月～）、四国・東北・中国（2022年4月～）、北海道（2022年5月～）、沖縄（2023年1月～）、中部・北陸（2023年4月～）、関西（2023年6月～）
 - －現在では東京電力管内を除く各電力会社（9社）管内まで拡大
- ✓ 出力制御の実施回数も増加傾向
 - －当初は休日やGW等の軽負荷期のみの実施が、現在では平日も実施

□ 出力制御時の逸失発電量低減を目的に、オンライン出力制御を順次導入

- ✓ 2022年12月に四国（伊予・高松）、2023年7月に中部（豊川）で導入し、これまでに7地域中4地域（15発電所中6発電所）にて導入済み
- ✓ 導入発済発電所は出力制御による逸失発電量の最小化を実現
- ✓ 今後、沖縄、北海道でオンライン出力制御装置の設置工事を予定

潤沢なキャッシュフローを裏付けとした安定運用の実現

- 利益の約2倍のキャッシュフローにより潤沢な現金確保が可能
 - ✓ いちごグリーンの保有資産のほとんどが償却資産であり、営業費用の約8割がキャッシュアウトを伴わない減価償却費
 - ✓ 利益を超えるキャッシュは、ローン返済のほか、資本的支出や配当（利益超過分配）を通じて投資主還元を活用
- 資産の償却期間（減価償却期間）を各発電所のFIT期間で設定
 - ✓ 一般的には運転開始から25年（FIT期間以上の期間）で償却
 - ✓ 償却期間の短縮化によりFIT終了後の損失発生リスクを最小化
 - 簿価低減により売却益確保、減価償却ゼロにより賃貸事業による利益確保



直近決算期(2023年6月期)の実績

決算ハイライト

	2023年6月期実績	説明
発電量	3,302万kWh (期初予想比 -2.2%)	<ul style="list-style-type: none"> 名護二見、都城安久町では予想発電量を下回るも、地域分散効果により発電量への影響は限定的
営業収益	1,048百万円 (期初予想比 -16百万円)	<ul style="list-style-type: none"> 期初予想比 -1.6% 発電量の減少の影響は基本賃料の保証により限定的
当期純利益	193百万円 (期初予想比 -4百万円)	<ul style="list-style-type: none"> 営業収益の減少をカバーしきれず
1口当たり 分配金	4,095円 (期初予想比 ±0円)	<ul style="list-style-type: none"> 減価償却費を原資とする手元資金を活用し予想どおり分配 利益超過分配金 2,221円 (期初予想比+21円、+1.0%)
1口当たりFFO (現金収入)	8,072円 (前期比 -179円)	<ul style="list-style-type: none"> 売電収入を裏付けとした現金収入は、分配金の2.0倍

※ 1口当たり当期純利益、1口当たり分配金、1口当たりFFOはそれぞれ期末時点の発行済投資口数(102,966口)で除して算出

※ NOI (Net Operating Income) = 賃貸事業収益 - 賃貸事業費用

※ FFO (Funds From Operations) = (当期純利益 + 減価償却費 + 創立費償却 + 投資口交付費償却 + 開業費償却 - 資産売却益 + 資産売却損 - 特別利益 + 特別損失)

決算内訳

□ 地域による発電量の強弱があり、全体の発電量合計は予想を若干下回る

□ 分配可能な減価償却費の資金を活用し、分配金は予想どおり

(単位: 百万円)

	2022年6月期 実績	2023年6月期 予想	2023年6月期 実績	達成率	予想比
営業収益	1,083	1,065	1,048	98.4%	-16
営業費用	807	805	794	98.7%	-10
（うち減価償却費）	637	641	638	99.5%	-3
営業利益	276	260	254	97.5%	-6
経常利益	212	198	194	97.9%	-4
当期純利益	211	197	193	97.9%	-4
1口当たり分配金	4,248円	4,095円	4,095円	100.0%	-
（うち利益分配金）	2,053円	1,895円	1,874円	98.9%	-21円
（うち利益超過分配金）	2,195円	2,200円	2,221円	101.0%	+21円
発電所数	15発電所	15発電所	15発電所	-	-
発電量	3,409万kWh	3,377万kWh	3,302万kWh	97.8%	-74万kWh

2023年6月期トピックス

□ ポートフォリオの発電量合計が予想を下回る(予想比-2.2%)

✓ 要因分析

－ 天候不良

- ・ 年度により強弱があり、上場以降の累計では予想を上回る発電量

－ 出力制御

- ・ 対象地域も拡大傾向にあり、2023年3～5月は想定以上の頻度で出力制御が行われる
- ・ 対象地域オンライン制御ユニットに切り替え、逸失発電量を最小化する対策を実施

－ 名護二見におけるパネルの不具合 ➡ パネルメーカーの保証対象

- ・ 発電量の低下(10%～20%)が見受けられるため、パネル交換を検討

□ 一般社団法人上場インフラファンド協議会設立(2023年3月)

✓ 上場インフラファンドの資産運用会社が参画し、業界団体を設立

✓ 今後のインフラファンドの拡大・発展と上場インフラファンド市場の健全な発展に 寄与することが目的

いちご名護二見ECO発電所におけるパネル不具合

約半数のパネルにおいて不具合を確認

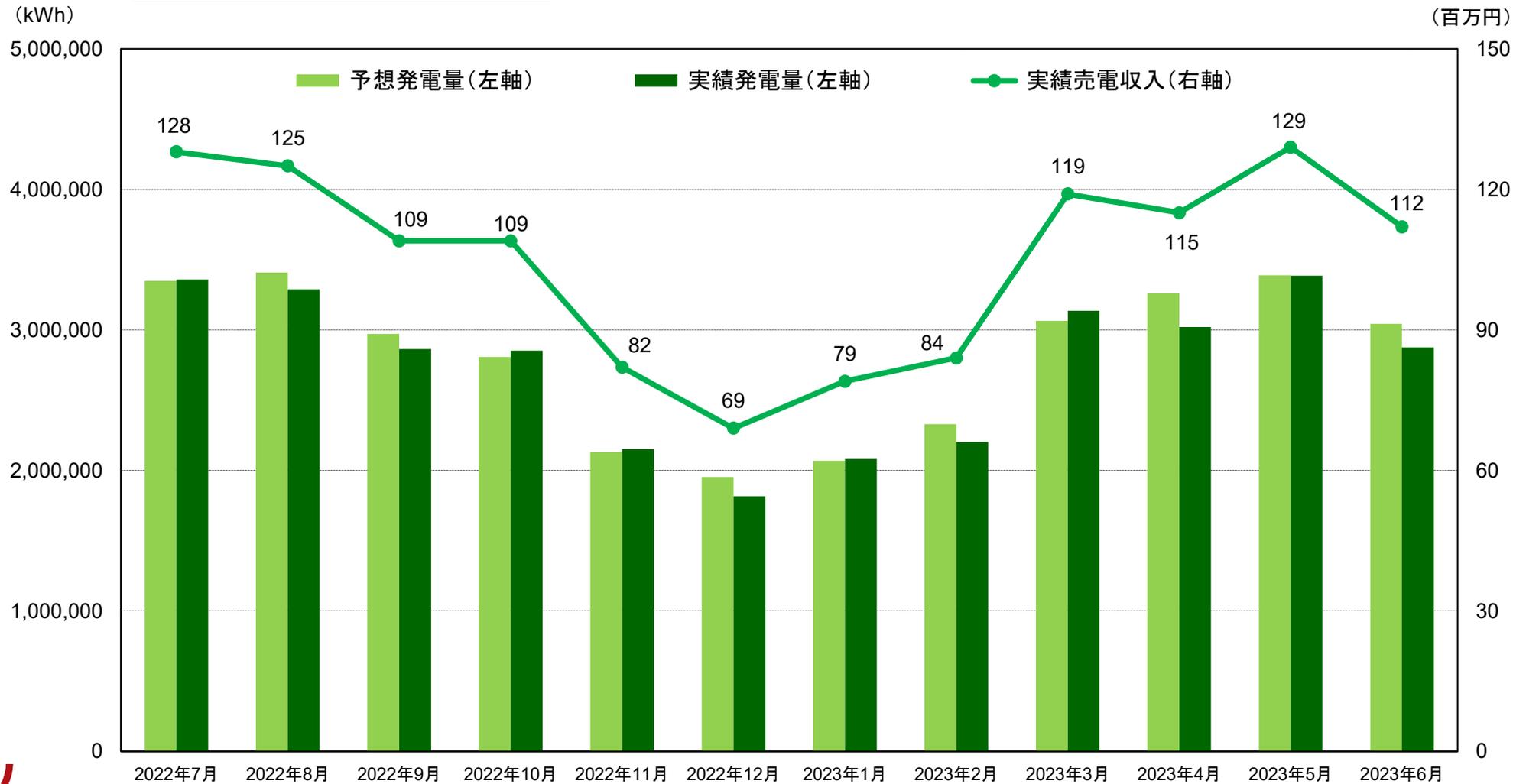
- ✓ 2社のメーカーのパネルを使用(東芝約47%、インリー約53%)
- ✓ インリー製パネルにて不具合が発生
- ✓ 本件不具合による発電量の低下は、PID※が原因、現状以上悪化することのない事象
- ✓ メーカーと保証履行に関して協議を行い、代替品の納品ではなく金銭での精算につき合意
- ✓ オペレーターによる基本賃料の賃料保証もあることから、業績への影響も限定的
- ✓ 中長期的な発電量のアップサイドが享受できるよう、パネル交換を検討中
- ✓ パネル交換を実施する場合も公表している分配金予想は維持を前提

※ PID (potential-induced degradation) : 太陽光パネルに特定の条件や状況で高電圧がかかった際に発生する出力低下現象

月別発電実績 (P50ベース予想比)

P50ベース予想比で実績は各月強弱があるものの、年間では-2.2%

■ 発電量と売電収入の推移 (15発電所)



※ 売電収入は、電力会社より発電事業者である賃借人 (SPC) が收受する収入

※ 相対的に予想 / 実績ともに発電量は9月～翌2月 (秋冬期) および6月 (梅雨) が低く、3月～8月 (春夏期) が高い傾向

発電実績(個別発電所)

No.	発電所名	予想発電量(A) (kWh、12か月)	実績発電量(B) (kWh、12か月)	差異(B-A) (kWh)	売電収入 (千円)	営業収益 (千円)
E-01	いちご桐生奥沢ECO発電所	1,525,433	1,583,339	+57,907	61,203	45,233
E-02	いちご元紋別ECO発電所	1,524,534	1,640,092	+115,558	64,118	50,981
E-03	いちご室蘭八丁平ECO発電所	1,416,851	1,485,129	+68,279	57,874	45,747
E-04	いちご遠軽清川ECO発電所	1,204,118	1,252,547	+48,429	49,471	38,327
E-05	いちご伊予中山町出淵ECO発電所	1,397,794	1,362,617	-35,177	54,906	43,819
E-06	いちご中標津緑ヶ丘ECO発電所	2,192,494	2,315,810	+123,316	90,126	75,866
E-07	いちご安平遠浅ECO発電所	1,295,274	1,358,916	+63,642	54,266	43,604
E-08	いちご豊頃ECO発電所	1,265,634	1,221,399	-44,235	48,137	39,090
E-09	いちご名護二見ECO発電所	9,497,315	8,193,458	-1,303,857	333,729	297,483
E-10	いちご遠軽東町ECO発電所	1,323,359	1,305,778	-17,581	50,945	41,262
E-11	いちご高松国分寺町新居ECO発電所	3,006,364	3,019,732	+13,367	108,023	97,317
E-12	いちご都城安久町ECO発電所	1,693,446	1,512,948	-180,498	54,499	43,654
E-13	いちご豊川御津町佐脇浜ECO発電所	2,128,413	2,196,729	+68,316	69,758	45,614
E-14	いちご山口秋穂西ECO発電所	1,469,797	1,471,125	+1,328	59,732	48,053
E-15	いちご山口佐山ECO発電所	2,830,766	3,108,809	+278,043	110,200	92,748
合計		33,771,592	33,028,429	-743,163	1,266,993	1,048,805

※ 営業収益=売電収入-発電所の運営費用(メンテナンス費用、地代、保険料など)

財務状況

長期借入金はすべて金利スワップにて金利を固定化

■ 借入金の内訳

(2023年6月30日時点)

借入金	借入先	借入残高 (百万円)	借入金利	金利 種別	借入日	返済期日	借入 期間
タームローンⅠ	みずほ銀行、三井住友銀行	4,049	0.760%	固定	2016年12月1日	2026年11月30日	10年
タームローンⅡ	みずほ銀行	303	0.815%	固定	2017年7月3日	2027年6月30日	10年
タームローンⅢ	山口銀行	638	0.815%	固定	2017年7月3日	2027年6月30日	10年
合計		4,990	0.770%	(加重平均)			

※ 借入金利は、金利スワップ契約の締結により、返済期日まで実質的に固定された金利を記載

※ 平均金利は加重平均による数値の小数点以下第4位を四捨五入して記載

■ 期末LTV(想定)の推移

2017年 6月期 (実績)	2018年 6月期 (実績)	2019年 6月期 (実績)	2020年 6月期 (実績)	2021年 6月期 (実績)	2022年 6月期 (実績)	2023年 6月期 (実績)	2024年 6月期	2025年 6月期	2026年 6月期
57.4%	58.5%	57.8%	57.8%	57.2%	56.4%	55.8%	54.7%	53.7%	52.3%

■ 有利子負債÷FFO(想定)の推移

2017年 6月期 (実績)	2018年 6月期 (実績)	2019年 6月期 (実績)	2020年 6月期 (実績)	2021年 6月期 (実績)	2022年 6月期 (実績)	2023年 6月期 (実績)	2024年 6月期	2025年 6月期	2026年 6月期
15.5倍	8.1倍	8.0倍	7.7倍	7.1倍	6.6倍	6.0倍	5.4倍	4.8倍	4.3倍
借入金 残高 6,858百万円	7,160百万円	6,733百万円	6,309百万円	5,875百万円	5,438百万円	4,990百万円	4,543百万円	4,090百万円	3,636百万円



借入金
残高

2024年6月期 分配金予想

2024年6月期 分配金予想

2024年6月期の予想1口当たり分配金は4,065円
(2023年6月期実績比-0.7%)

(単位:百万円)

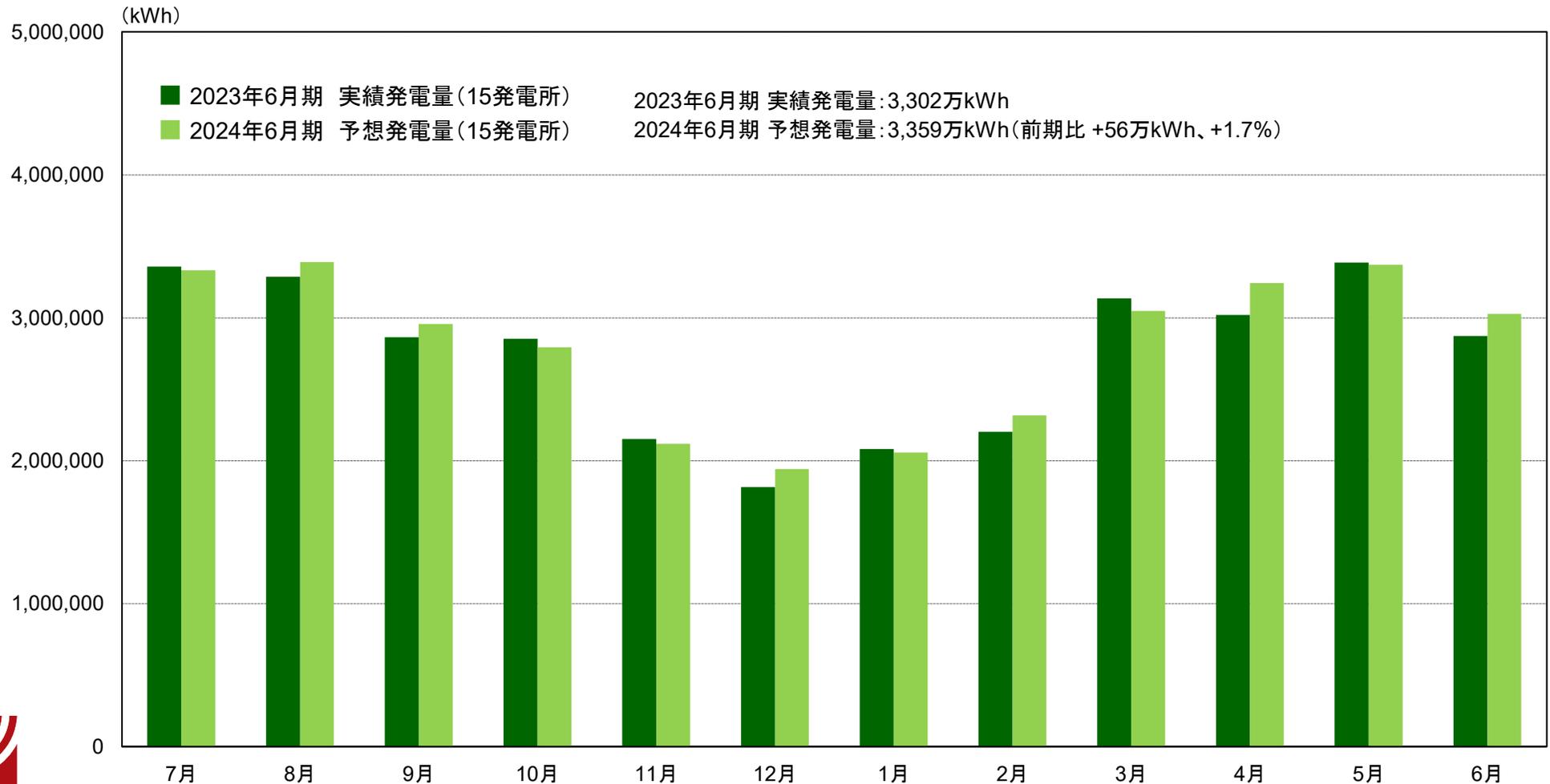
	2022年6月期 実績	2023年6月期 予想	2023年6月期 実績	2024年6月期 予想
営業収益	1,083	1,065	1,048	1,059
営業費用	807	805	794	806
（うち減価償却費）	637	641	638	643
営業利益	276	260	254	253
経常利益	212	198	194	194
当期純利益	211	197	193	193
1口当たり分配金	4,248円	4,095円	4,095円	4,065円
（うち利益分配金）	2,053円	1,895円	1,874円	1,860円
（うち利益超過分配金）	2,195円	2,200円	2,221円	2,205円
発電所数	15発電所	15発電所	15発電所	15発電所
発電量	3,409万kWh	3,377万kWh	3,302万kWh	3,359万kWh

2024年6月期 予想発電量

2024年6月期の予想発電量(P50発電量予測値)は3,359万kWh

【ご参考】2023年6月期実績発電量: 3,302万kWh

■ 2023年6月期実績発電量と2024年6月期予想発電量の比較



※ 本グラフは、2023年6月期の実績発電量(■)と、2024年6月期の予想発電量(P50発電量予測値、■)を比較したもの

いちごグループの強み

スポンサー サステナブルインフラの「いちご」

- インフラ投資法人、Jリーグの運用等のアセットマネジメント、心築(しんちく)、クリーンエネルギー等の事業を展開
- 不動産・建築技術を活かし、現存不動産に新しい価値を創造する「心築」事業が強み
- 太陽光および風力発電、環境負荷軽減やスポーツ支援(ウエイトリフティング、ライフル射撃、陸上、Jリーグトップパートナー)等も積極的に推進



いちご株式会社 (プライム 2337)

一期一会の「いちご」

商号の「いちご」は、千利休が説いた茶人の心構えである「一期一会」に由来しております。私たちは、一期一会のもつ「人との出会いを大切に」という精神を理念とし、各ステークホルダーの方々と強固な信頼関係を築くことを目指しております。



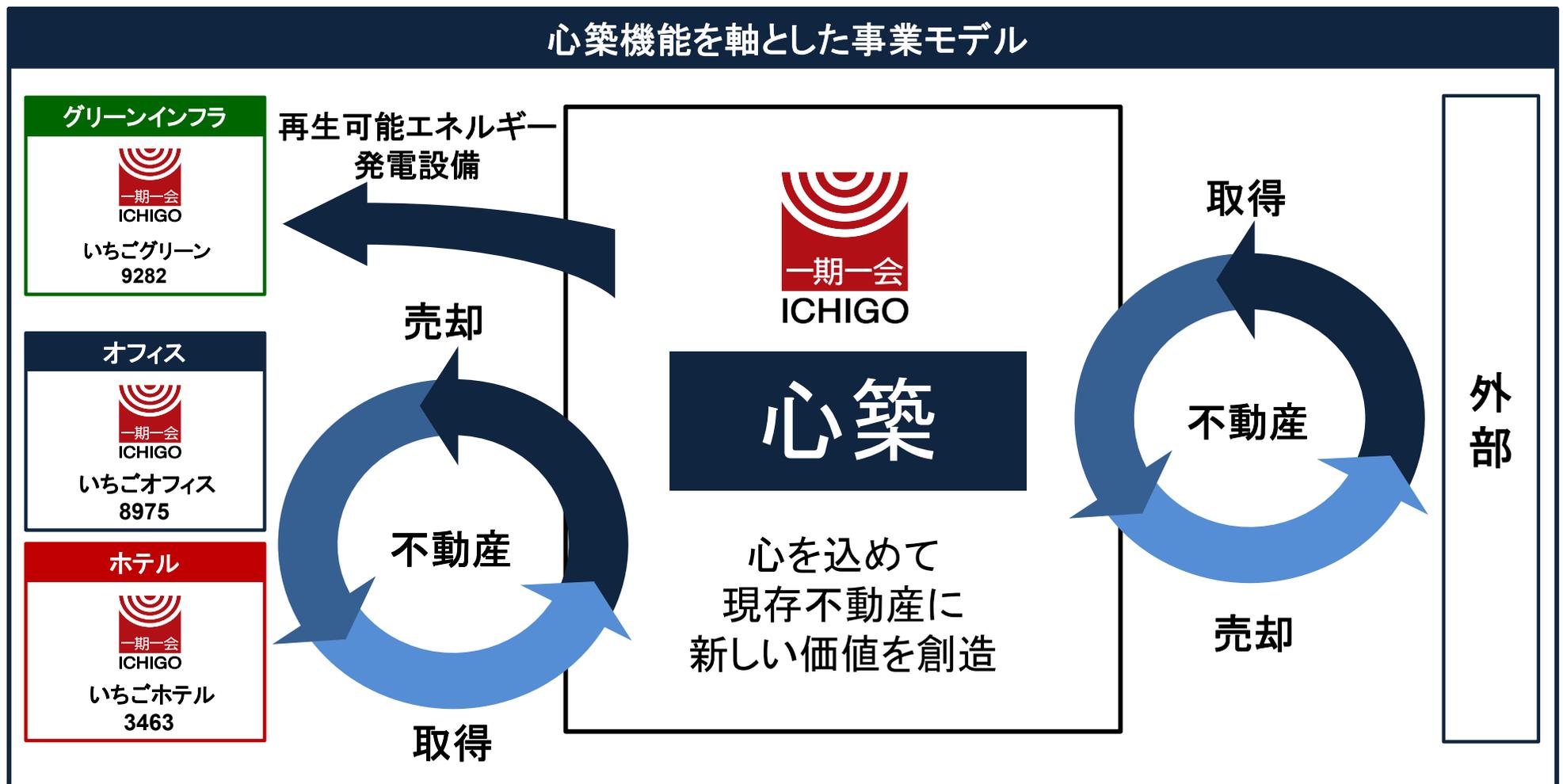
三宅宏実
(ウエイトリフティング)

アセット マネジメント	いちご投資顧問株式会社	いちごグリーン(9282)
		いちごオフィス(8975)
心築	いちご地所株式会社	いちごホテル(3463)
	いちごオーナーズ株式会社	株式会社セントロ
	いちごマルシェ株式会社	いちごアニメーション株式会社
	株式会社宮交シティ	ワンファイブホテルズ株式会社
クリーン エネルギー	いちごECOエナジー株式会社	
その他	いちごSi 株式会社	コリア株式会社

(2023年8月31日現在)

いちごグリーンとスポンサーのシナジー

- クリーンエネルギー事業を営むいちごグループによるスポンサーサポートの活用
- いちごECOエナジーの開発と運営実績に裏付けされた高度技術によるオペレーション
- 資産運用の豊富な実績を有するいちご投資顧問の専門知識やノウハウを活用



いちごグループによるクリーンエネルギー事業の全国展開

地域経済振興と環境に優しいクリーンエネルギー事業により地域活性化

2023年7月13日現在

■ 売電開始もしくは開発確定

64発電所 188.2MW

現時点売電開始済

63発電所 174.1MW

中国地方

いちご山口秋穂西ECO発電所	1.24MW
いちご山口佐山ECO発電所	2.35MW
いちご米子泉ECO発電所	2.61MW
いちご笠岡拓海町ECO発電所	1.11MW
いちご府中上下町矢野ECO発電所	0.99MW
いちご世羅津口ECO発電所	2.54MW
いちご世羅青水ECO発電所	2.87MW
いちご東広島西条町田口ECO発電所	2.72MW
いちご笠岡岩野池ECO発電所	2.64MW
いちご呉安浦町中畑ECO発電所	2.90MW
いちご笠岡尾坂池ECO発電所	2.66MW
いちご笠岡井立池ECO発電所	2.66MW
いちご世羅下津田ECO発電所	2.93MW
合計	30.28MW

北海道

いちご元紋別ECO発電所	1.40MW
いちご遠軽東町ECO発電所	1.24MW
いちご遠軽清川ECO発電所	1.12MW
いちご安平遠浅ECO発電所	1.16MW
いちご室蘭八丁平ECO発電所	1.24MW
いちご豊頃ECO発電所	1.02MW
いちご中標津緑ヶ丘ECO発電所	1.93MW
いちご湧別芭露ECO発電所	0.80MW
いちご別海川上町ECO発電所	0.88MW
いちご厚岸白浜ECO発電所	0.80MW
いちご豊頃佐々田町ECO発電所	0.60MW
いちご芽室西士狩ECO発電所	1.32MW
合計	13.57MW

関西地方

いちご泉南狐池ECO発電所	2.86MW
いちご高島朽木ECO発電所	3.74MW
いちご神戸ポンプ池ECO発電所	2.73MW
合計	9.34MW

東北地方

いちご浜中牧場鶴児平ECO発電所	2.31MW
いちご浜中牧場鍛冶林ECO発電所	2.31MW
(風力)いちご米沢板谷ECO発電所	7.39MW
合計	12.01MW

沖縄

いちご名護二見ECO発電所	8.44MW
---------------	--------

九州地方

いちご都城安久町ECO発電所	1.44MW
いちご木城高城ECO発電所	0.89MW
いちご糸島井原ECO発電所	1.48MW
いちご都城高崎町東霧島ECO発電所	2.96MW
いちごえびの末永ECO発電所	13.99MW
合計	20.78MW

中部地方

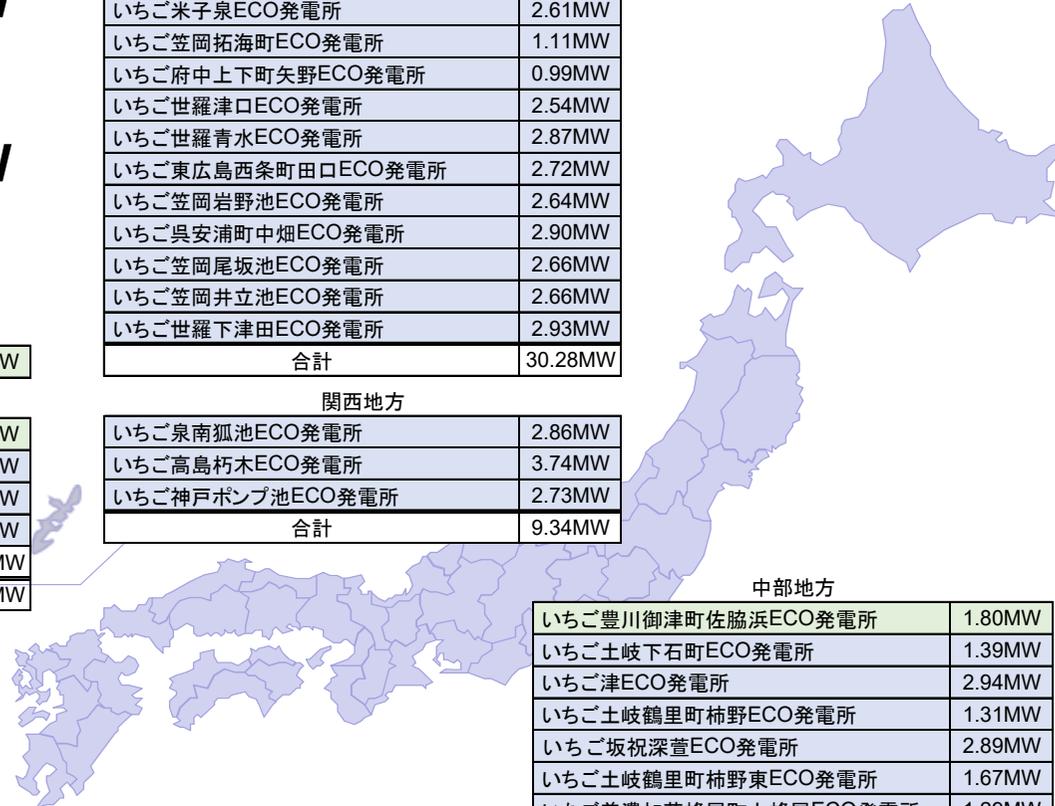
いちご豊川御津町佐脇浜ECO発電所	1.80MW
いちご土岐下石町ECO発電所	1.39MW
いちご津ECO発電所	2.94MW
いちご土岐鶴里町柿野ECO発電所	1.31MW
いちご坂祝深萱ECO発電所	2.89MW
いちご土岐鶴里町柿野東ECO発電所	1.67MW
いちご美濃加茂蜂屋町上蜂屋ECO発電所	1.29MW
いちご瀬戸定光寺町ECO発電所	1.45MW
いちご辰野町澤底ECO発電所	0.74MW
いちご駒ヶ根赤穂南ECO発電所	0.74MW
いちご駒ヶ根赤穂北ECO発電所	0.39MW
いちご大府吉田町ECO発電所	1.00MW
いちご上田吉田池ECO発電所	1.16MW
合計	18.85MW

関東地方

いちご桐生奥沢ECO発電所	1.33MW
いちご前橋苗ヶ島ECO発電所	0.67MW
いちご昭和村生越ECO発電所	43.34MW
いちご取手下高井北ECO発電所	1.03MW
いちご取手下高井南ECO発電所	0.54MW
いちごみなかみ新巻ECO発電所	12.02MW
いちご常陸大宮ECO発電所	2.99MW
いちご鉾田青柳ECO発電所	2.48MW
いちご取手下高井西ECO発電所	2.84MW
いちご千葉若葉区大宮町西ECO発電所	0.74MW
いちご千葉若葉区大宮町東ECO発電所	0.74MW
合計	68.78MW

四国地方

いちご高松国分寺町新居ECO発電所	2.43MW
いちご伊予中山町出淵ECO発電所	1.23MW
いちご徳島東沖州ECO発電所	2.52MW
合計	6.19MW



- いちごグリーン(9282)
- いちご(2337)
- いちご(2337) - 開発中



ESG(環境・社会・ガバナンス)へのコミットメント



いちごのサステナビリティ方針

1. 環境との調和と資源循環

いちごグループの事業が地球環境に与える影響を的確に把握し、施設等の長寿命化、継続的な節水や廃棄物の削減・リサイクル等に努め、環境への負荷を最小限とするよう積極的に取り組みます

2. 気候変動への対応と脱炭素社会への移行

いちごグループの事業の遂行にあたっては、エネルギー使用量や温室効果ガス排出量の継続的な削減、再生可能エネルギーの活用、物件のレジリエンス向上等、気候変動への対応を推進し、脱炭素社会の実現を目指します

3. 法令適応と環境管理体制の整備

環境に関わる法規制や、自ら受け入れを決めたその他の環境に関わる要求事項を順守し、環境管理体制を整備することにより環境保全に努めます。また、法規制等の動向を常に注視し、その変化に適応します

4. 教育・啓発活動とステークホルダーとの協働

サステナビリティに関する社内教育を充実させ、当方針をいちごグループの全役職員およびサイト内で働くすべての人に周知し、意識の向上を図ります。また、さまざまなステークホルダーにも当方針に関する理解・協力を呼びかけ、協働してサステナビリティの推進に努めます

5. サステナビリティ・パフォーマンスの開示等

本方針やサステナビリティに関する取り組み等の情報開示に努め、広く社会とのコミュニケーションを図ります。また、サステナビリティに関する認証等の取得に継続的に取り組みます

6. サステナブル調達の実施

いちごグループの事業の遂行においては、環境配慮型の工法や材料、省エネルギー・省資源設備等を積極的に採用する、また、協力会社の選定に際しては、サステナビリティに関する取り組みを考慮するなど、サステナブル調達を推進します

7. 多様で包摂的な組織の醸成

人権を尊重し、人種、信条、宗教、皮膚の色、国籍、年齢、性別、性的指向、性同一性、身体障害、社会的身分などを問わず、多様な従業員が自分らしく働き、その能力を最大限に発揮できる組織と風土の醸成に努めます。また、健康と快適性に配慮した働きやすい職場環境を整備し、従業員一人ひとりの活躍とウェルビーイングを実現することにより、組織の成長につなげます

8. 生物多様性・生態系の保全

敷地内緑化、屋上・壁面緑化や在来種を中心とした植栽の取り組み等を通じて、生物多様性・生態系の保全に貢献します

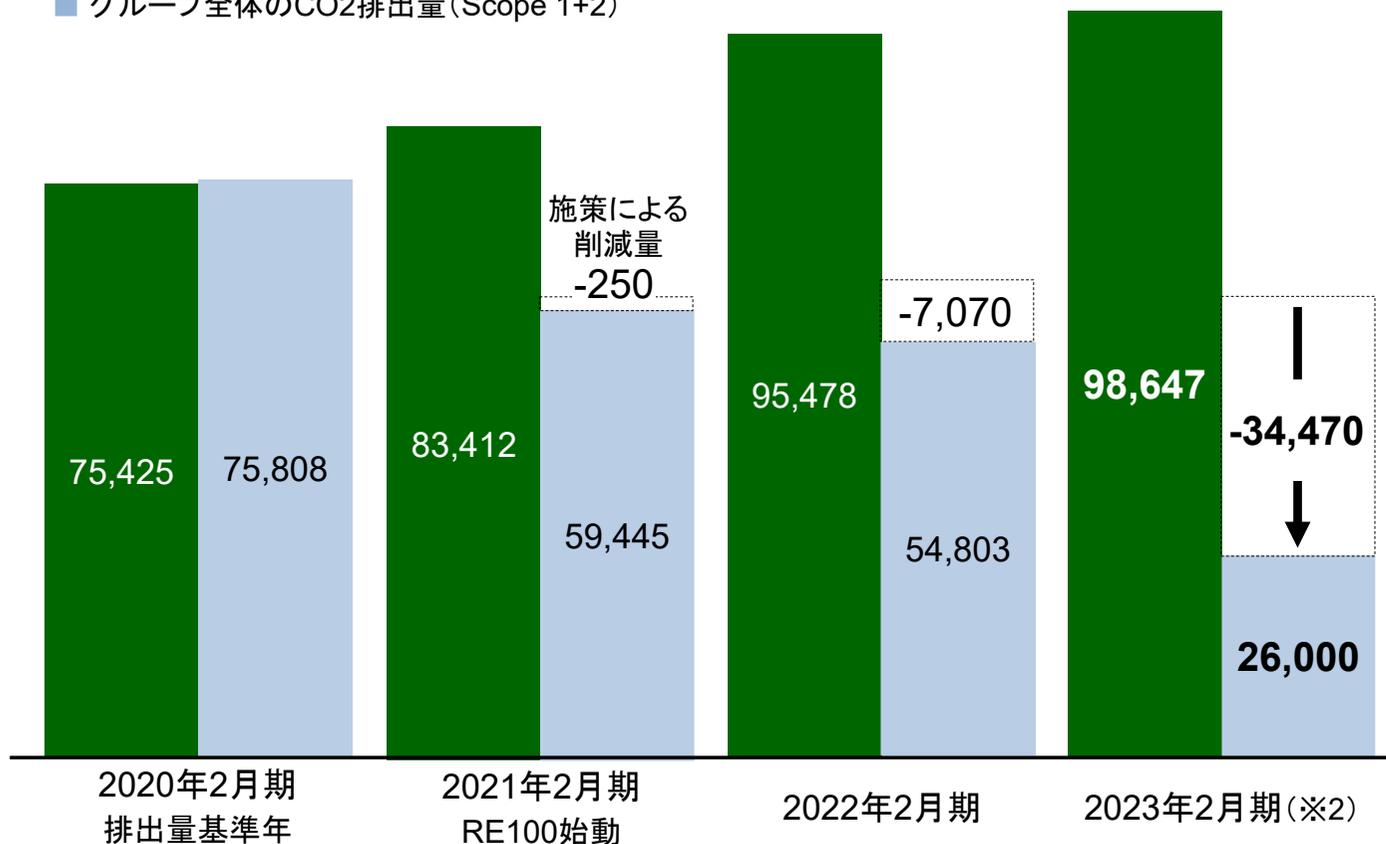
いちごのクライメート・ポジティブ (CO2削減量 / 排出量比較)

クリーンエネルギー事業の成長 (CO2削減量の増加) と
再生可能エネルギー由来の電力へ切替・オフセット (CO2排出量の削減) を推進

■ CO2削減量 / 排出量削減効果 / 排出量の推移

(単位: t-CO2)

- クリーンエネルギー事業によるCO2削減量 (※1)
- グループ全体のCO2排出量 (Scope 1+2)



CO2削減施策

<従前からの施策>

- ① 再生可能エネルギーへの切替
28,900 t-CO2
- ② 省エネ化
(LED化、空調機器高効率化)
870 t-CO2

<いちごならではの施策>

- ③ いちご発電所由来の
トラッキング付非化石証書 (※3)
取得
4,700 t-CO2

(※1) 環境省が公表する毎年3月1日時点の各電力会社の調整後排出係数を、それぞれの事業期間ごとの年間固定値として算出 (発電量 × 排出係数)

(※2) 2023年2月期のCO2削減効果、CO2排出量実績は集計中のため予測値を記載

(※3) 非化石電源由来の電気が持つ環境価値が証書化され、RE100対応が可能となるよう発電所所在地等の属性情報 (トラッキング情報) が付与されたもの

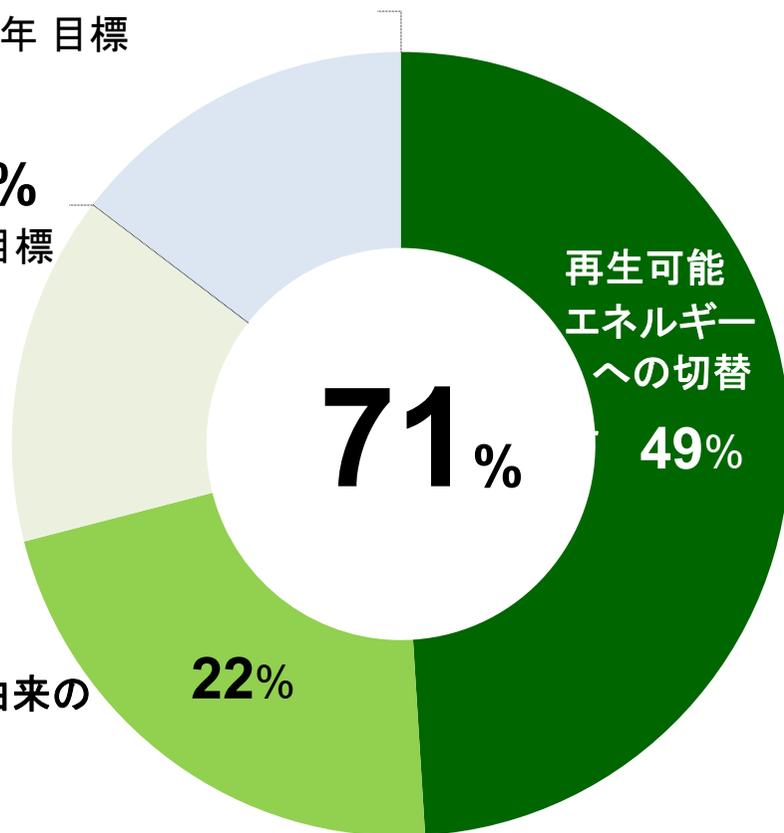
サステナブルな社会へ向けた再生可能エネルギーへの切り替え

RE100達成率と手段の内訳 (2023年5月末時点)

100% (RE100達成)

2025年 目標

85%
今期目標



いちご発電所由来の
トラッキング付
非化石証書

※ いちご、いちごオフィス、いちごホテルの実績(レジデンス除く)

電力切り替え・カーボンオフセット効果 年間予測

CO2削減量 約**35,000** t-CO2

(※) グループ全体の年間CO2削減量予測

 × 約**15,200**台分 削減

(※) 乗用車(ガソリン車) 1台あたり約2,300kg/年 (環境省資料)

RE100

CLIMATE
GROUP

CDP

環境 (Environmental)

地球環境の保全に貢献し、環境負荷の低減に向けた取り組み

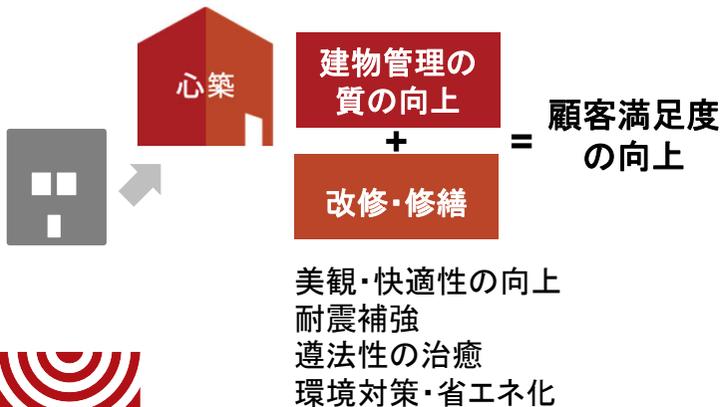


■ 現存不動産の有効活用・価値最大化による、資源消費の少ない不動産モデルの確立

現存する建物や遊休地を、いちご独自の心築技術により、最有効活用。サステナブル社会の実現に向け、安心安全が100年持続する建物技術をオープンプラットフォームで研究開発し、公共インフラへのアプローチも含めた「100年不動産」にもチャレンジ

【いちごの「心築」】

建物を活かして新たな価値を創る



■ 遊休地を活用したクリーンエネルギー創出、地域への貢献

山林を無駄に切り崩さず、造成による水の被害が想定される土地は使用しない、そして地域住民の方々との十分な協議を行ったうえで着工する、という基本方針に則り、太陽光発電を主軸としたクリーンエネルギー事業を展開

【年間発電量】

222,927,029 kWh

約51,600世帯分の年間発電量

※ 年間消費電力量(国内平均)
4,322kWh/世帯(環境省資料)



※ いちご、いちごグリーンの2023年2月期実績

【年間CO2削減量】

98,647,576 t-CO2

自動車約43,000台分の
年間CO2削減量



※ 乗用車(ガソリン車)約2,300kg/台・年(環境省資料)

※ いちご、いちごグリーンの2023年2月期実績

■ 環境認証

CASBEE、BELS、DBJ Green Building認証など、物件の環境性能に加え、GRESBも取得しており、ステークホルダーからの社会的要請への配慮等を含めた取り組みにより、社会インフラとして求められるスペックと運用体制の確保を推進

【環境認証の取得実績】(2023年7月13日時点)



いちご / いちごオフィス(8975)
計16物件



いちごオフィス(8975)
3 Star / Green Star



いちごホテル(3463)
2 Star / Green Star

BELS : 3物件

DBJ Green Building 認証 : 2物件

東京都中小低炭素モデルビル : 8物件

社会 (Social)

「サステナブル社会」の実現に向けた、グループ全体の取り組み



■ 地域活性化への貢献

地域独自の魅力を集約した観光拠点の創出、不動産・クリーンエネルギー事業を通じた地域雇用の創出、地域活動支援による防災性能や景観対策への貢献など、本業を通じた形での地域活性化を、関係者との持続的な共生関係を築きながら推進



◀ 宮交シティ
商業施設 / 宮崎県
www.miyakocity.com

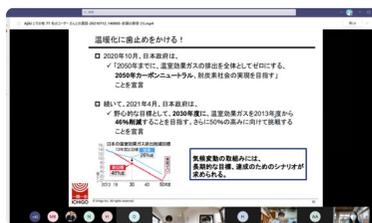
THE KNOT TOKYO ▶
Shinjuku
ホテル / 東京都
<https://hotel-the-knot.jp>



■ 「いちご大学」の運営

役職員一人ひとりが学び続けられる「いちご大学」を、2013年5月より企業内大学として開校
開催する講座では、専門性の高い役職員が自ら講師となり経験談や実績を踏まえた講義内容を展開するほか、外部専門講師を招へい
1年間の平均開講数 30回

【いちご大学の様子】



オンライン開催



オフライン開催
(コロナ前)

■ スポーツ支援

スポーツ支援の枠組みに限らない地域活性化への取り組みとして、Jリーグとトップパートナー契約を締結し、活動を支援。また、かねてよりウエイトリフティング部・ライフル射撃部・陸上部を創設し、可能性豊かなアスリートたちを社員として雇用、競技活動を支援



三宅宏実
(ウエイトリフティング)



清山ちさと(陸上)

「スポーツエールカンパニー」
(スポーツ庁)、
「スポーツ推進企業」(東京都)
に6年連続認定



いちごスポーツサイト www.ichigo.gr.jp/ichigosports



ガバナンス



徹底したガバナンス体制が、健全かつ効率的な運用を可能に

投資法人

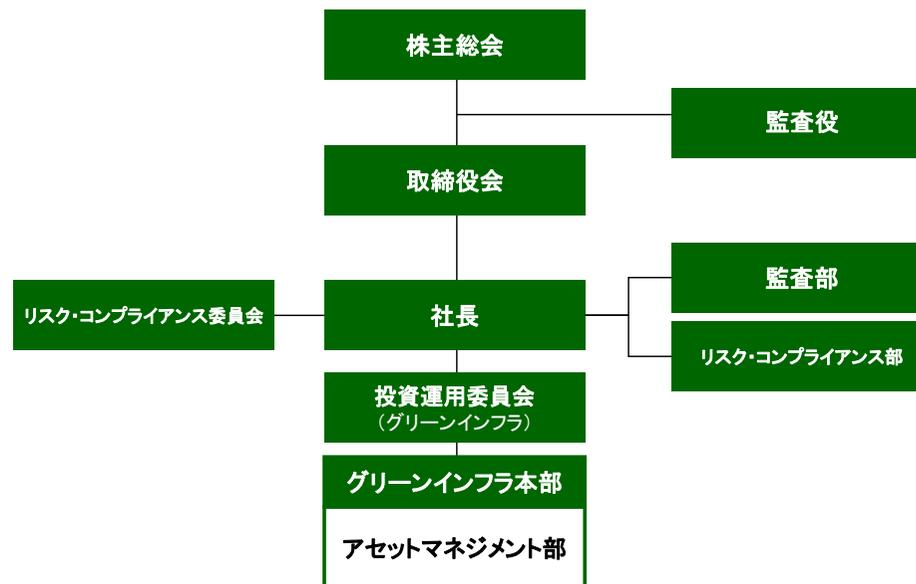
資産運用会社

■ 資産運用会社の執行をモニタリング

- 投資法人の役員は全員、資産運用会社およびいちごグループから独立した社外役員にて構成
- 執行役員を中心とした役員会での活発な議論により、運用会社への牽制機能を発揮

■ ベストプラクティスを目指す運用体制

- 取締役4名のうち、2名が社外取締役
- アセットマネジメント部を他業務から分離し、独立判断による最良執行を図る
- リスク・コンプライアンス部および監査部を社長直轄とし、法令順守・内部管理体制を確保
- 投資運用委員会、リスク・コンプライアンス委員会に外部有識者を入れることで、コンプライアンス運営の客観性を確保



ポートフォリオの状況

発電所一覧

(2023年6月30日時点)

No.	発電所名	所在地	取得時期	帳簿価格 (百万円)	評価額 (百万円)	パネル出力 (MW)	売電価格 (円 / kWh)	投資比率 (%)
E-01	いちご桐生奥沢ECO発電所	群馬県桐生市	2016年12月	306	359	1.33	40	4.02%
E-02	いちご元紋別ECO発電所	北海道紋別市	2016年12月	316	380	1.40	40	4.15%
E-03	いちご室蘭八丁平ECO発電所	北海道室蘭市	2016年12月	299	356	1.24	40	3.93%
E-04	いちご遠軽清川ECO発電所	北海道紋別郡遠軽町	2016年12月	253	292	1.12	40	3.33%
E-05	いちご伊予中山町出淵ECO発電所	愛媛県伊予市	2016年12月	302	372	1.23	40	3.97%
E-06	いちご中標津緑ヶ丘ECO発電所	北海道標津郡中標津町	2016年12月	499	607	1.93	40	6.56%
E-07	いちご安平遠浅ECO発電所	北海道勇払郡安平町	2016年12月	288	352	1.16	40	3.78%
E-08	いちご豊頃ECO発電所	北海道中川郡豊頃町	2016年12月	283	352	1.02	40	3.72%
E-09	いちご名護二見ECO発電所	沖縄県名護市	2016年12月	2,225	2,716	8.44	40	29.19%
E-10	いちご遠軽東町ECO発電所	北海道紋別郡遠軽町	2016年12月	305	361	1.24	40	4.00%
E-11	いちご高松国分寺町新居ECO発電所	香川県高松市	2016年12月	788	914	2.43	36	10.35%
E-12	いちご都城安久町ECO発電所	宮崎県都城市	2016年12月	345	416	1.44	36	4.53%
E-13	いちご豊川御津町佐脇浜ECO発電所	愛知県豊川市	2016年12月	353	387	1.80	32	4.63%
E-14	いちご山口秋穂西ECO発電所	山口県山口市	2017年7月	404	450	1.24	40	5.31%
E-15	いちご山口佐山ECO発電所	山口県山口市	2017年7月	648	757	2.35	36	8.51%
合計(15発電所)				7,621	9,075	29.43	38.7	100.00%

※ 「評価額」は、2023年6月30日を評価基準日とするPwCサステナビリティ合同会社より取得したバリュエーションレポートに記載されたレンジによる評価額の中間値

※ 「パネル出力」は、各発電所に使用されている太陽光パネル1枚当たりの定格出力(太陽光パネルの仕様における最大出力)をパネル総数で乗じて算出

※ 「売電価格」は、固定価格買取制度のもとに決定した、電気事業者の買い取り価格

※ 「投資比率」は、帳簿価格ベース

2023年6月期 個別発電所の収益

(単位:千円)

No.	発電所名	賃借人		いちごグリーン				
		売電収入	運営管理費用	営業収益	費用	NOI	減価償却費	損益
E-01	いちご桐生奥沢ECO発電所	61,203	15,969	45,233	2,556	42,677	29,806	12,870
E-02	いちご元紋別ECO発電所	64,118	13,136	50,981	2,614	48,367	29,599	18,767
E-03	いちご室蘭八丁平ECO発電所	57,874	12,126	45,747	2,465	43,282	27,818	15,463
E-04	いちご遠軽清川ECO発電所	49,471	11,493	38,327	2,093	36,234	23,618	12,616
E-05	いちご伊予中山町出渕ECO発電所	54,906	11,086	43,819	2,457	41,361	27,920	13,441
E-06	いちご中標津緑ヶ丘ECO発電所	90,126	14,260	75,866	4,347	71,518	43,766	27,752
E-07	いちご安平遠浅ECO発電所	54,266	10,662	43,604	2,470	41,133	25,048	16,085
E-08	いちご豊頃ECO発電所	48,137	9,046	39,090	2,438	36,651	24,652	11,998
E-09	いちご名護二見ECO発電所	333,729	63,904	※1 297,483	19,358	278,124	190,759	87,365
E-10	いちご遠軽東町ECO発電所	50,945	9,704	41,262	2,618	38,644	26,158	12,486
E-11	いちご高松国分寺町新居ECO発電所	108,023	10,705	97,317	5,932	91,384	54,576	36,807
E-12	いちご都城安久町ECO発電所	54,499	12,555	※2 43,654	2,887	40,766	28,558	12,208
E-13	いちご豊川御津町佐脇浜ECO発電所	69,758	24,143	45,614	3,138	42,476	28,714	13,761
E-14	いちご山口秋穂西ECO発電所	59,732	11,678	48,053	3,715	44,338	26,318	18,019
E-15	いちご山口佐山ECO発電所	110,200	17,452	92,748	6,162	86,585	50,866	35,718
合計		1,266,993	247,929	1,048,805	65,258	983,547	638,183	345,363

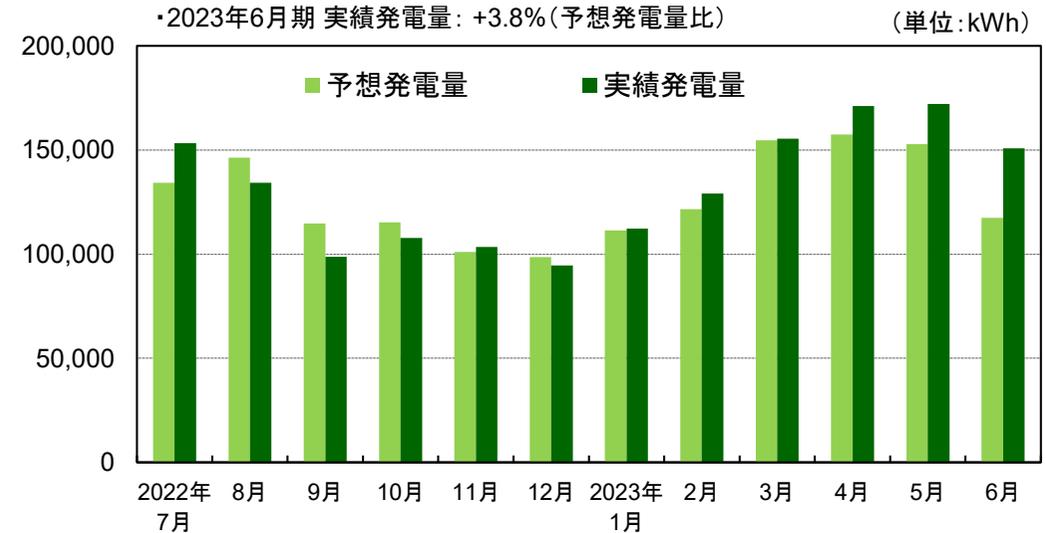
※1 いちご名護二見ECO発電所(E-09):最低保証日射量に基づく発電量予測値を下回ったため、オペレーターによる基本賃料の保証が発生(保証履行額27,657千円)

※2 いちご都城安久町ECO発電所(E-12):最低保証日射量に基づく発電量予測値を下回ったため、オペレーターによる基本賃料の保証が発生(保証履行額1,710千円)

個別発電所の概要

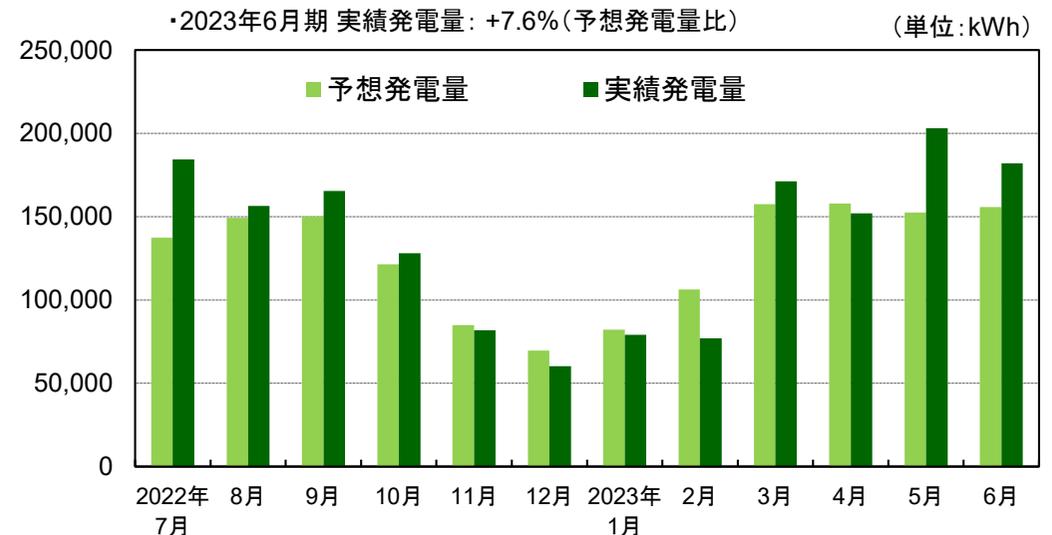
■ E-01 いちご桐生奥沢ECO発電所

所在地	群馬県桐生市 新里町奥沢字日光
土地面積	27,588.00m ²
運転開始日	2013年9月30日
パネル出力	約1.33MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2033年9月29日
売電先	東京電力エナジー パートナー(株)



■ E-02 いちご元紋別ECO発電所

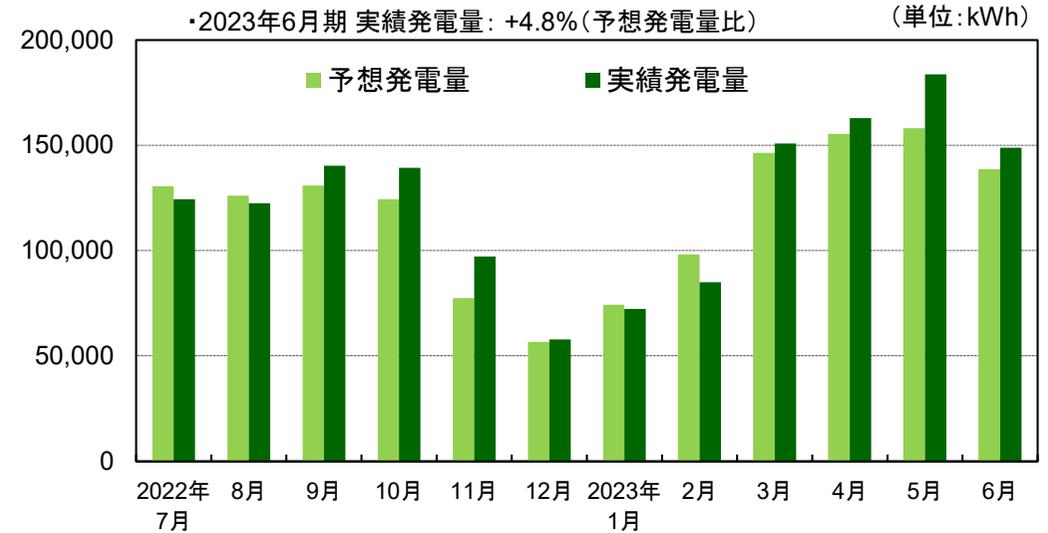
所在地	北海道紋別市元紋別
土地面積	48,946.89m ²
運転開始日	2014年2月3日
パネル出力	約1.40MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年2月2日
売電先	北海道電力(株)



個別発電所の概要

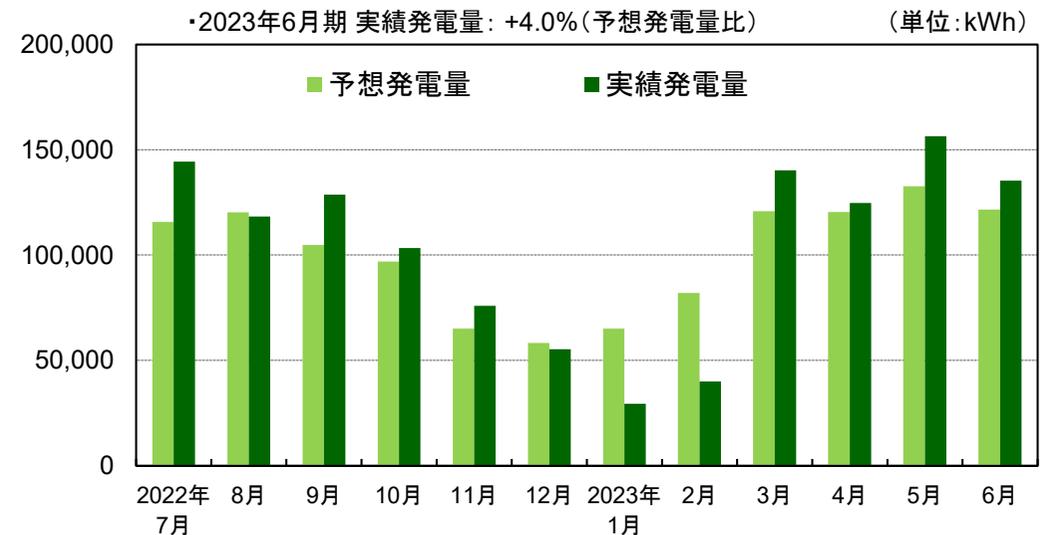
■ E-03 いちご室蘭八丁平ECO発電所

所在地	北海道室蘭市八丁平
土地面積	35,801.00m ²
運転開始日	2014年3月3日
パネル出力	約1.24MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約終了日	2034年3月2日
売電先	北海道電力(株)



■ E-04 いちご遠軽清川ECO発電所

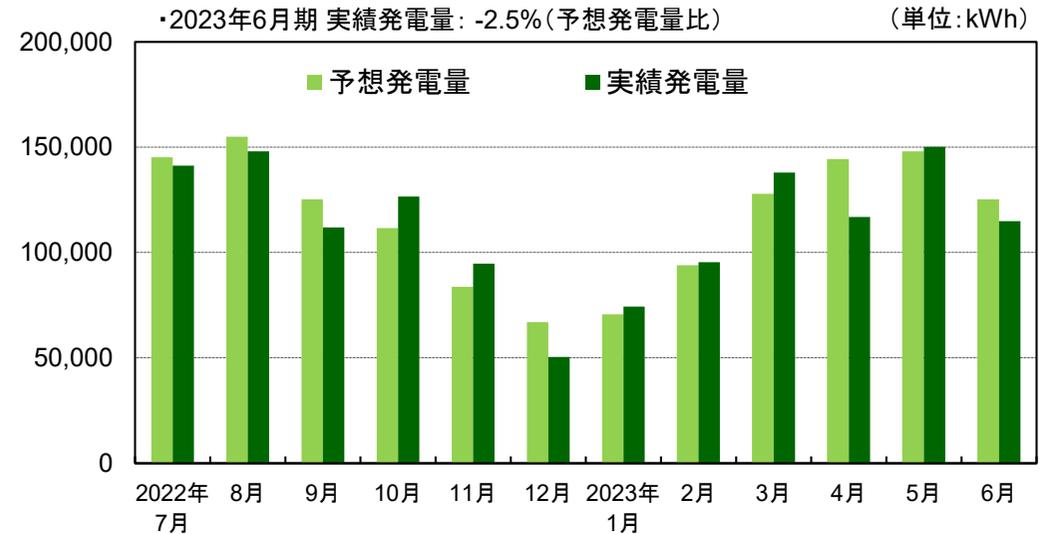
所在地	北海道紋別郡遠軽町清川
土地面積	27,164.16m ²
運転開始日	2014年3月4日
パネル出力	約1.12MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約終了日	2034年3月3日
売電先	北海道電力(株)



個別発電所の概要

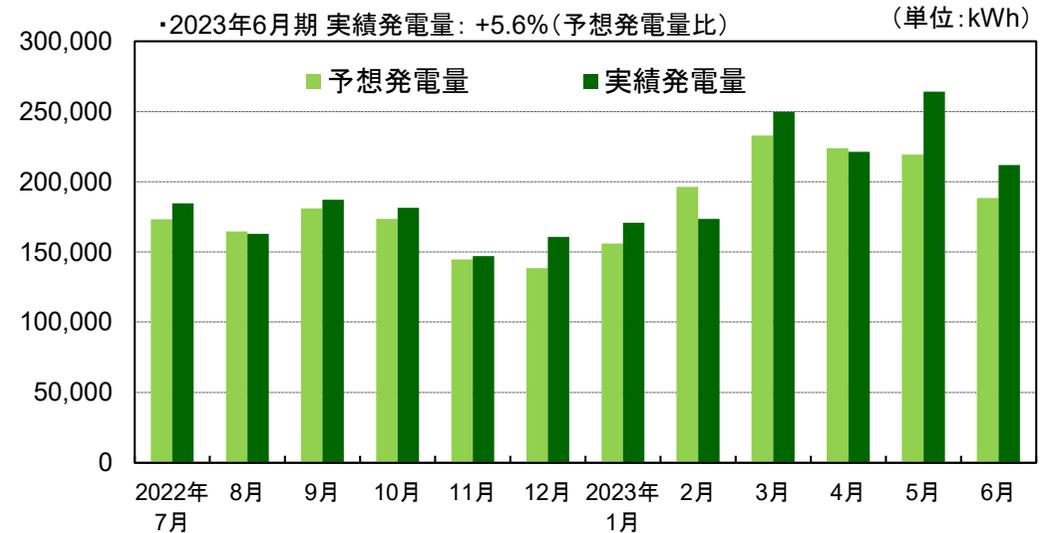
■ E-05 いちご伊予中山町出渕ECO発電所

所在地	愛媛県伊予市 中山町出渕
土地面積	26,260.77m ²
運転開始日	2014年4月2日
パネル出力	約1.23MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年4月1日
売電先	四国電力(株)



■ E-06 いちご中標津緑ヶ丘ECO発電所

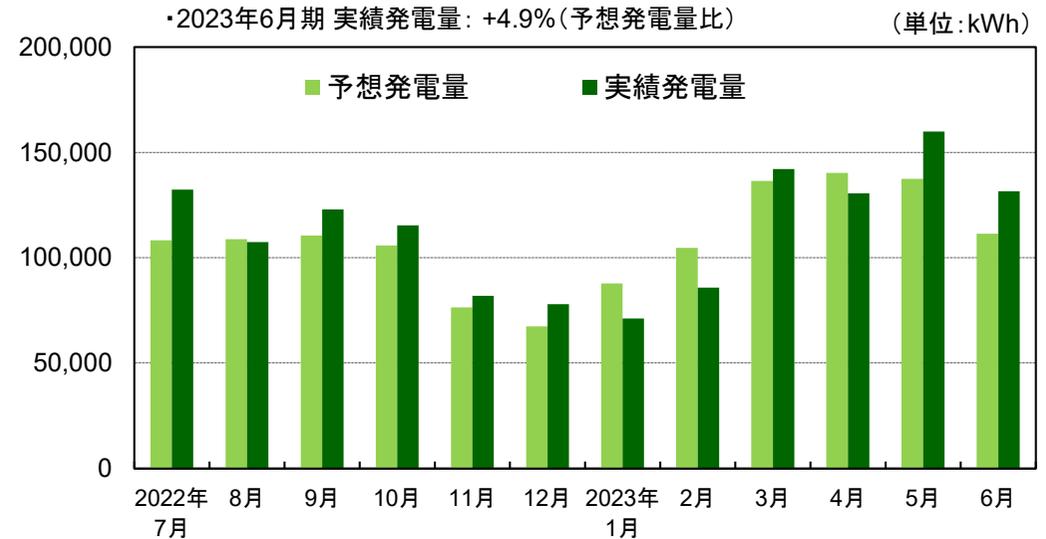
所在地	北海道標津郡 中標津町緑ヶ丘
土地面積	54,870.00m ²
運転開始日	2014年11月4日
パネル出力	約1.93MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年11月3日
売電先	北海道電力(株)



個別発電所の概要

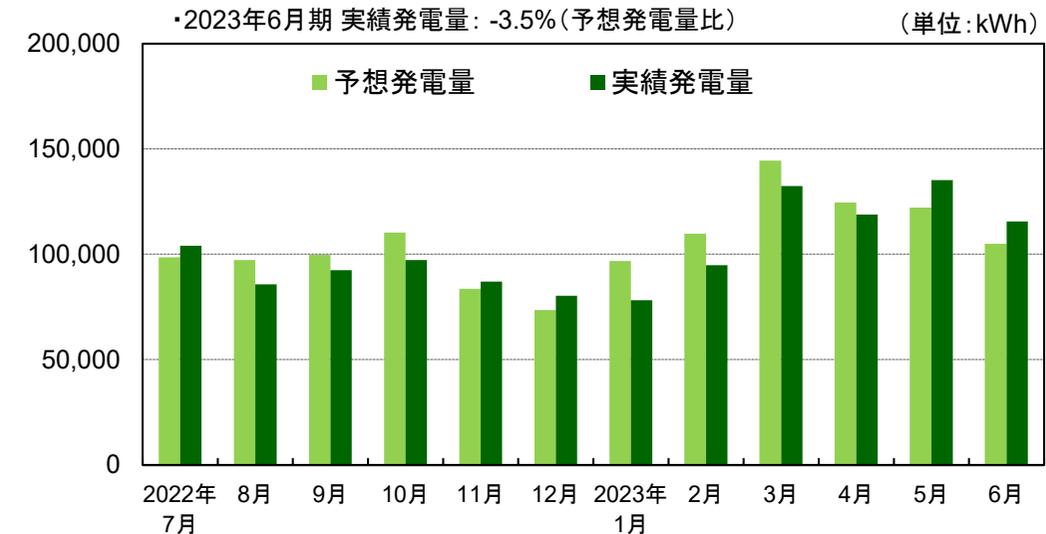
■ E-07 いちご安平遠浅ECO発電所

所在地	北海道勇払郡 安平町遠浅
土地面積	29,730.72m ²
運転開始日	2014年12月2日
パネル出力	約1.16MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年12月1日
売電先	北海道電力(株)



■ E-08 いちご豊頃ECO発電所

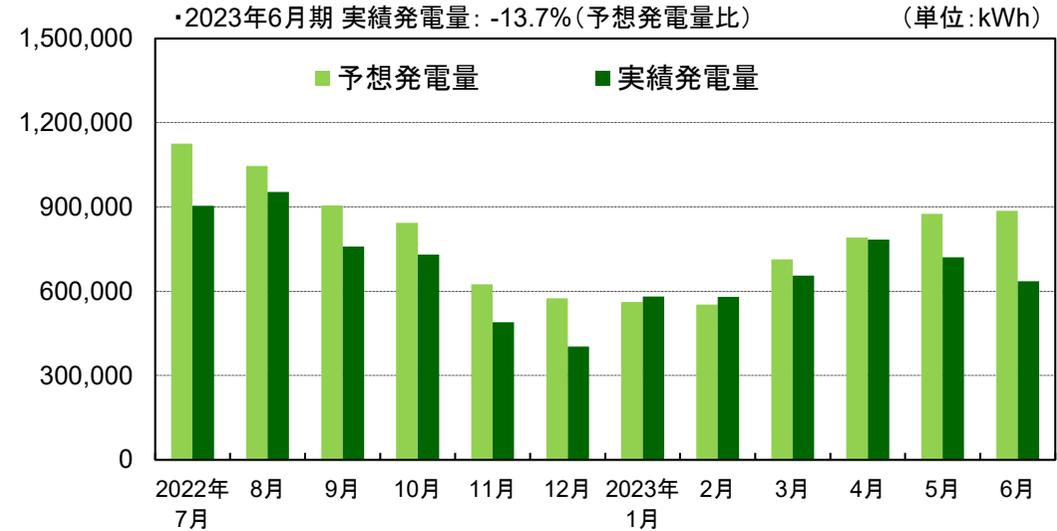
所在地	北海道中川郡 豊頃町豊頃
土地面積	29,004.00m ²
運転開始日	2014年12月4日
パネル出力	約1.02MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2034年12月3日
売電先	北海道電力(株)



個別発電所の概要

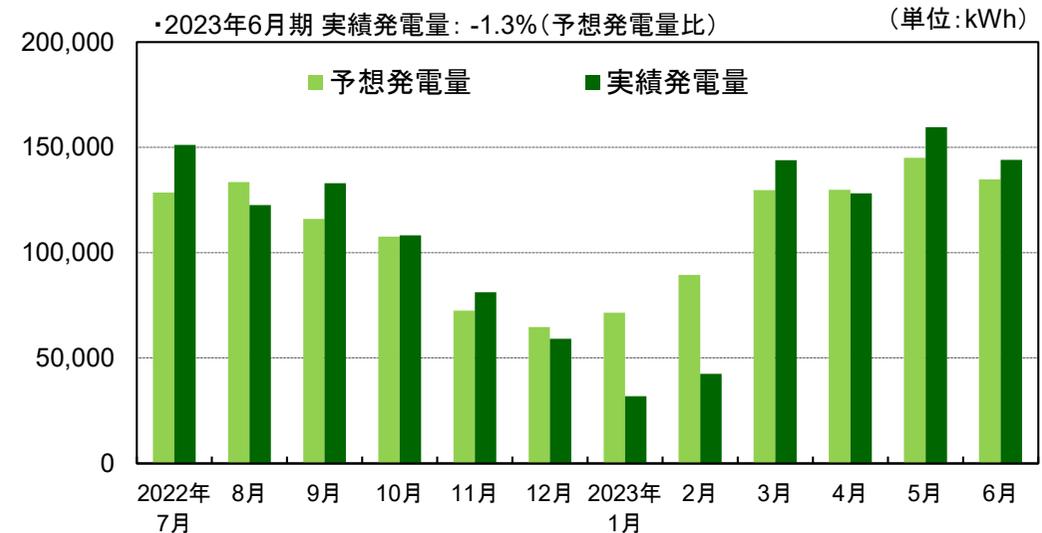
■ E-09 いちご名護二見ECO発電所

所在地	沖縄県名護市字二見
土地面積	146,217.00m ²
運転開始日	2015年2月2日
パネル出力	約8.44MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約終了日	2035年2月1日
売電先	沖縄電力(株)



■ E-10 いちご遠軽東町ECO発電所

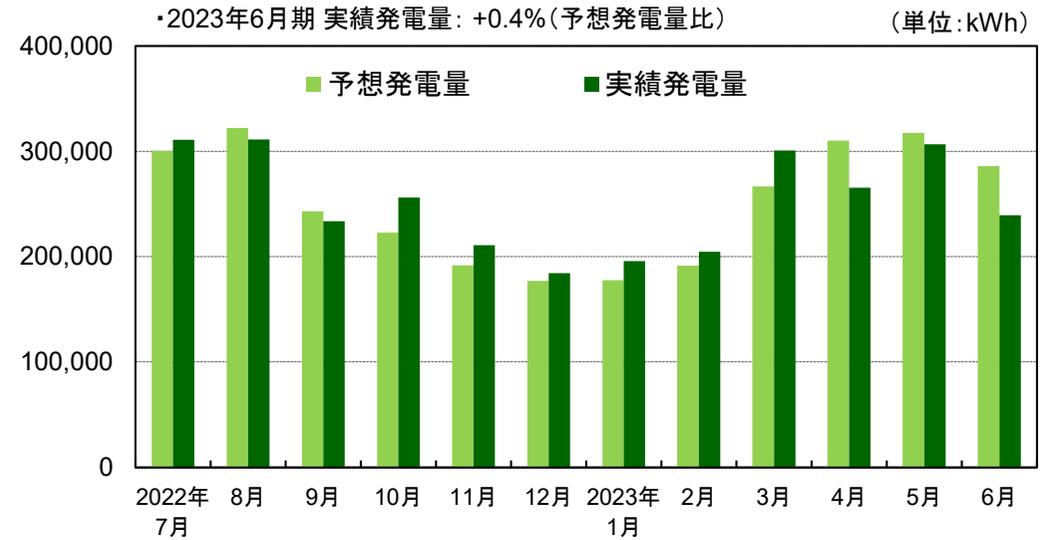
所在地	北海道紋別郡遠軽町東町
土地面積	46,329.00m ²
運転開始日	2015年2月3日
パネル出力	約1.24MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約終了日	2035年2月2日
売電先	北海道電力(株)



個別発電所の概要

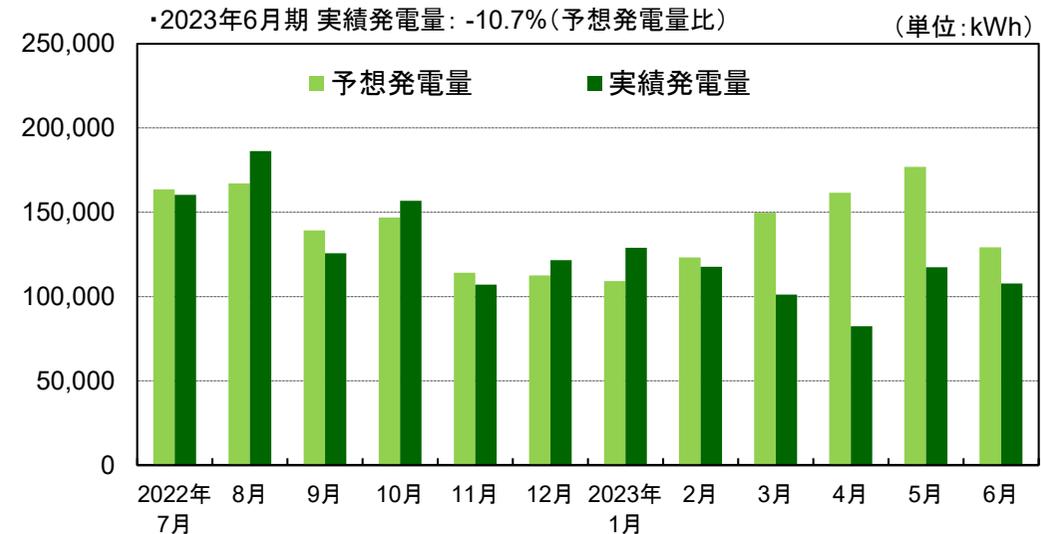
■ E-11 いちご高松国分寺町新居ECO発電所

所在地	香川県高松市 国分寺町新居
土地面積	79,340.00m ²
運転開始日	2015年6月2日
パネル出力	約2.43MW
売電価格	36円 / kWh
現売電契約 終了日	2035年6月1日
売電先	四国電力(株)



■ E-12 いちご都城安久町ECO発電所

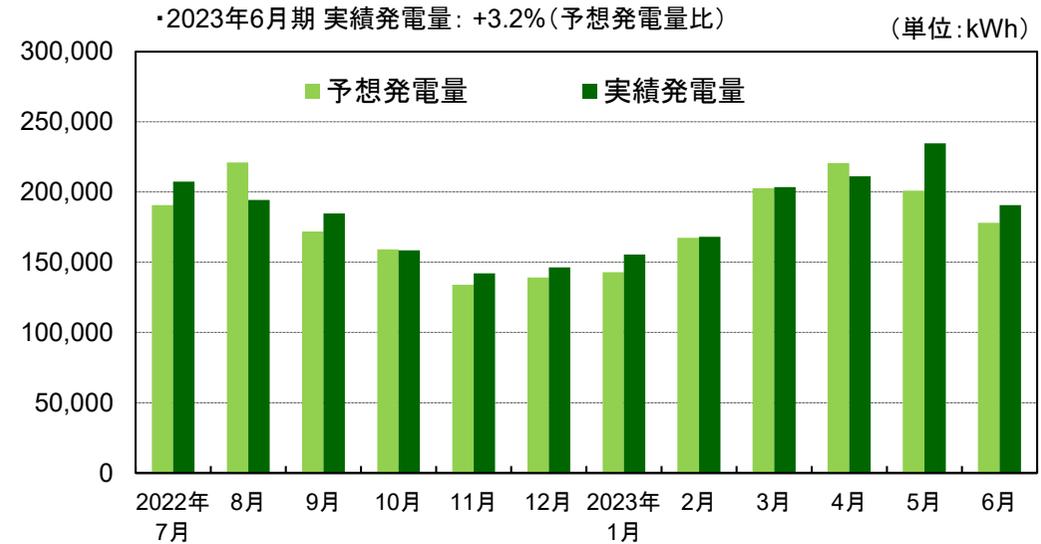
所在地	宮崎県都城市安久町
土地面積	94,165.00m ²
運転開始日	2015年7月8日
パネル出力	約1.44MW
売電価格	36円 / kWh
現売電契約 終了日	2035年7月7日
売電先	九州電力(株)



個別発電所の概要

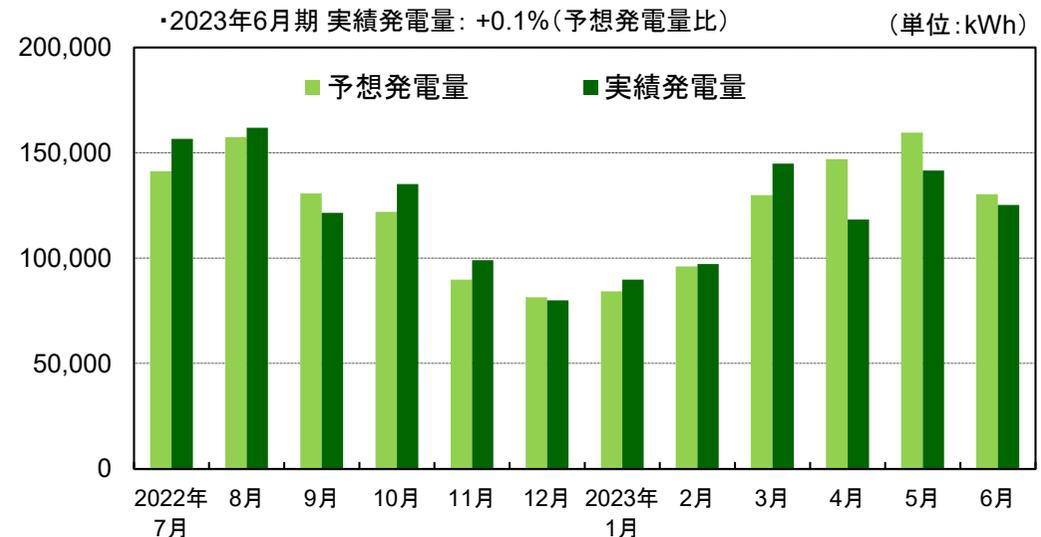
■ E-13 いちご豊川御津町佐脇浜ECO発電所

所在地	愛知県豊川市 御津町佐脇浜
土地面積	19,393.00m ²
運転開始日	2015年9月16日
パネル出力	約1.80MW
売電価格	32円 / kWh
現売電契約 終了日	2035年9月15日
売電先	中部電力ミライズ(株)



■ E-14 いちご山口秋穂西ECO発電所

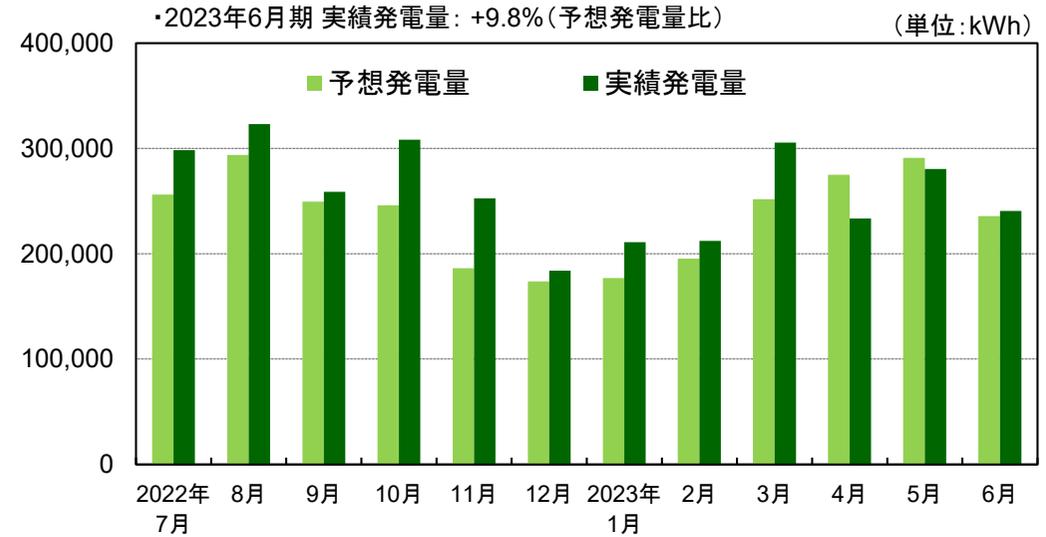
所在地	山口県山口市 秋穂西字南横浜
土地面積	19,815.38m ²
運転開始日	2015年12月7日
パネル出力	約1.24MW
売電価格	40円 / kWh
現売電契約 終了日	2035年12月6日
売電先	中国電力(株)



個別発電所の概要

■ E-15 いちご山口佐山ECO発電所

所在地	山口県山口市 佐山字浜附二
土地面積	43,621.00m ²
運転開始日	2016年4月6日
パネル出力	約2.35MW
売電価格	36円 / kWh
現売電契約 終了日	2036年4月5日
売電先	中国電力(株)



Appendix

インフラファンドとは

□ 5投資法人が上場、資産規模:2,964億円（2023年8月31日現在）

- ✓ 投資家から集めた資金を「インフラ資産」に投資し、賃料収入等から得た収益を分配
- ✓ 減価償却費の一部を投資主に還元（利益超過分配）
 - 会計上、設備（パネル等）の簿価は毎年一定の割合で減少（＝減価償却）
 - 減価償却費は会計上は費用となるが、実際に資金が流出するものではない
 - 利益超過分配の詳細は、投資法人によって異なる
- ✓ 2020年4月27日より「東証インフラファンド指数」の算出・公表が開始

□ 各投資法人の概要

証券コード	投資法人名	上場	発電所数	パネル出力	資産規模 (取得価格)	時価総額	スポンサー
9282	いちごグリーンインフラ投資法人	2016年12月	15	29.4MW	114億円	74億円	いちご
9284	カナディアン・ソーラー・インフラ投資法人	2017年10月	30	225.3MW	968億円	536億円	カナディアン・ソーラー
9285	東京インフラ・エネルギー投資法人	2018年9月	23	69.8MW	292億円	164億円	アドバンテック
9286	エネクス・インフラ投資法人	2019年2月	12	243.4MW	1,022億円	503億円	伊藤忠エネクス
9287	ジャパン・インフラファンド投資法人	2020年2月	45	152.8MW	569億円	340億円	丸紅
全体（2023年8月31日現在）			125	720.7MW	2,964億円	1,618億円	

再生可能エネルギー固定価格買取制度(FIT)とは

FIT(Feed-In Tariffの略)の概要

- ✓ 太陽光、風力等の再生可能エネルギーの普及に向け、一定の設備認定を受けた再生可能エネルギーにより発電された電気を電力会社との接続契約締結のうえ、固定価格にて買い取ることを国が約束する制度であり、一度適用された価格は調達期間(太陽光の場合20年)にわたって保証される
- ✓ 長期で保証されている買取価格(売電価格)は年度毎に見直され、接続申込日、系統関係に関する契約締結日等により決定される

■ 太陽光発電

年度 (4/1~3/31)	買取価格 (1kWh当り)	買取 期間
2012年度	40円	20年
2013年度	36円	20年
2014年度	32円	20年
2015年度(4/1~6/30)	29円	20年
2015年度(7/1~3/31)	27円	20年
2016年度	24円	20年
2017年度以降	入札制へ 移行(※1)	20年

■ 風力発電 (陸上風力)

年度 (4/1~3/31)	買取価格 (1kWh当り)	買取 期間
2017年度(4/1~9/30)	22円	20年
2017年度(10/1~3/31)	21円	20年
2018年度	20円	20年
2019年度	19円	20年
2020年度	18円	20年
2021年度以降	入札制へ 移行(※2)	20年

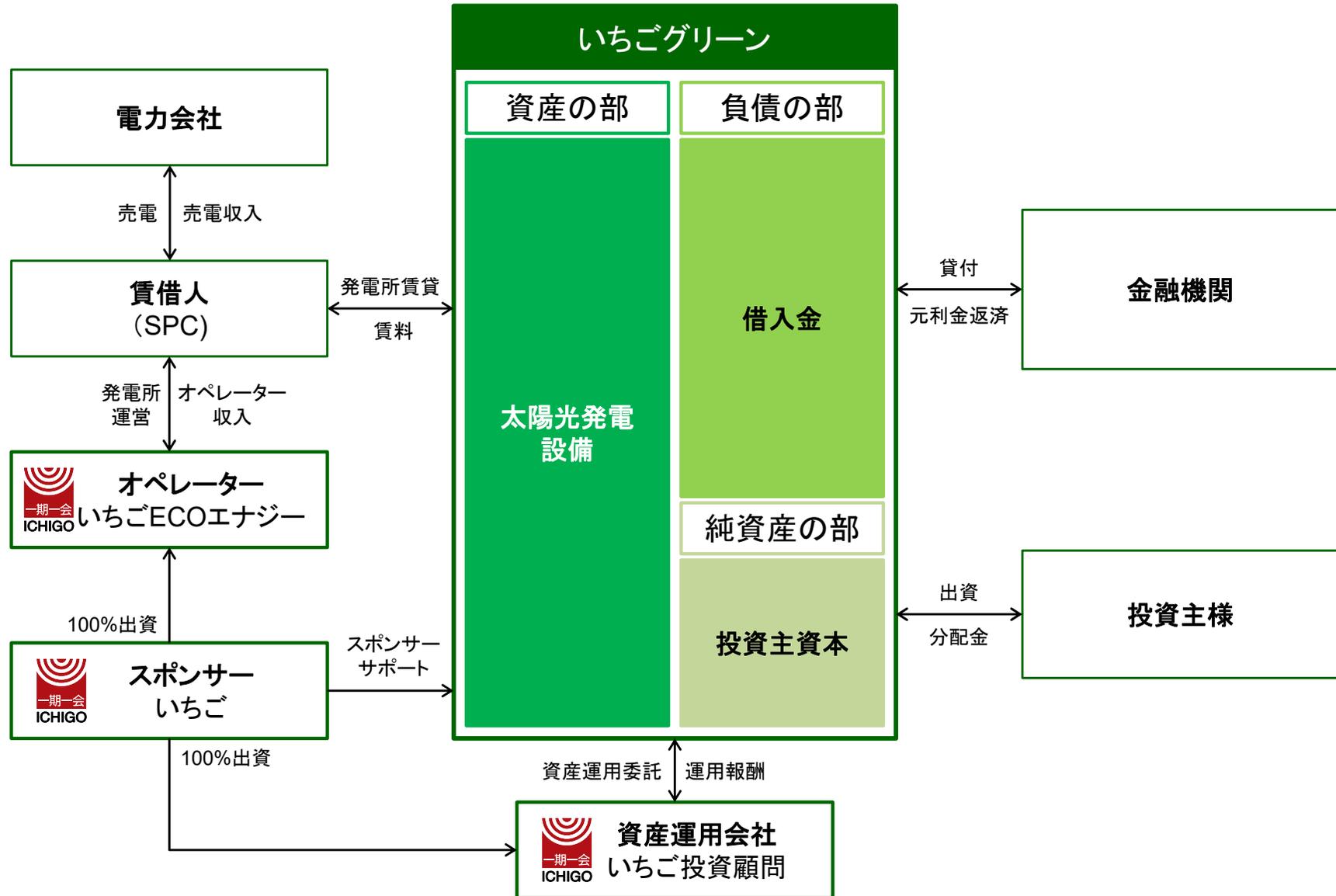
【ご参考】
いちごグリーンの
平均売電価格は38.7円

※1 2017、2018年度 2MW以上、
2019年度 0.5MW以上、
2020年度以降 0.25MW以上の非住宅用太陽光発電

※2 2021年度：0.25MW以上の陸上風力発電
2022・2023年度：0.05MW以上の陸上風力発電

発電量10kW以上の設備にて発電された電力の買取価格(消費税別)
出典：経済産業省 資源エネルギー庁HP、新聞報道に基づき資産運用会社作成

いちごグリーン of 仕組み



安定したキャッシュフロー

- 現金収入(減価償却費を含む)を分配金の2倍以上の確保し、安定的な分配を実施

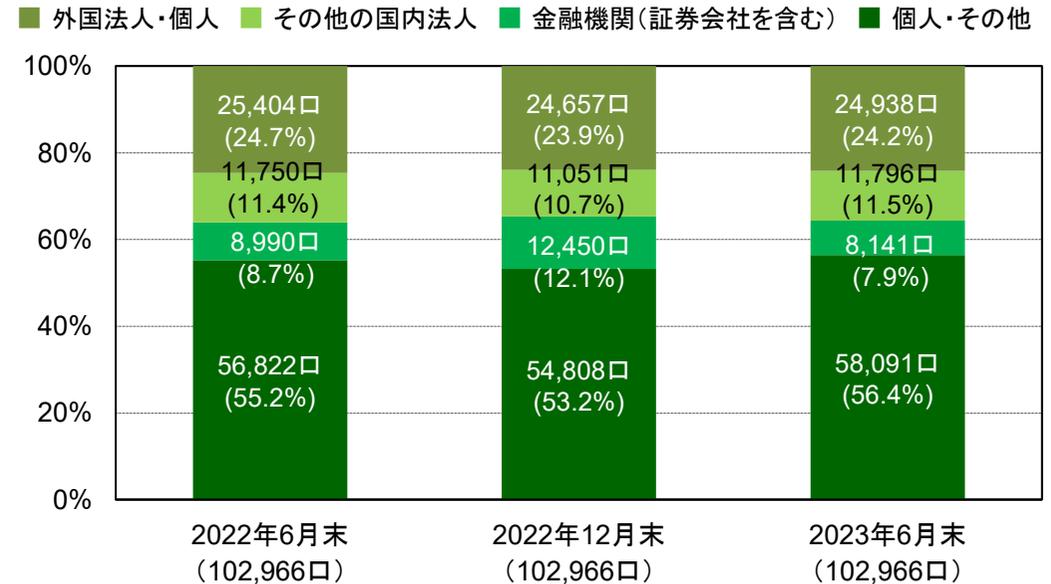
(単位:円)	実績							予想		
	2017年 6月期	2018年 6月期	2019年 6月期	2020年 6月期	2021年 6月期	2022年 6月期	2023年 6月期	2024年 6月期	2025年 6月期	2026年 6月期
1口当たりFFO(現金収入)	4,305	8,560	8,197	8,001	8,039	8,251	8,072	8,136	8,253	8,211
1口当たり分配金	2,139	4,226	3,865	3,802	3,922	4,248	4,095	4,065	3,885	3,540
FFO÷分配金倍率	2.0	2.0	2.1	2.1	2.0	1.9	2.0	2.0	2.1	2.3

投資主の状況(2023年6月30日時点)

■ 主要投資主

氏名または名称	所有投資口数	比率
1 いちごトラスト・ピーティーイー・リミテッド	22,677	22.0%
2 いちご株式会社	6,000	5.8%
3 日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,850	3.7%
4 株式会社福岡銀行	1,323	1.3%
5 株式会社大谷アセットマネジメント	870	0.8%
6 富士電波工業株式会社	676	0.7%
7 有限会社プログレッション	653	0.6%
8 WU ASSETS PTE. LTD.	600	0.6%
9 楽天証券株式会社	567	0.6%
10 個人投資主	520	0.5%
合計	37,736	36.6%

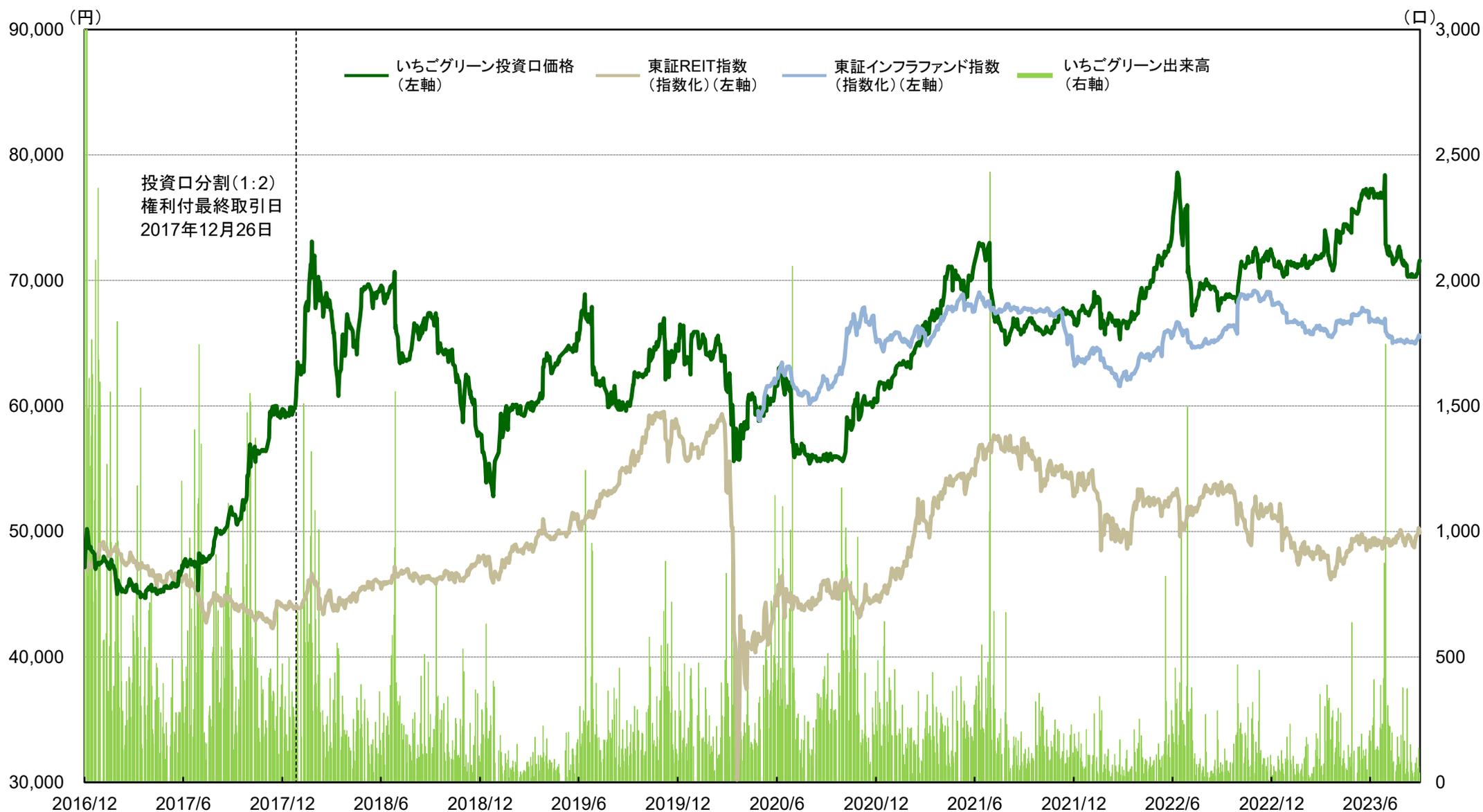
■ 所有者別投資口数



■ 所有者別投資主数

所有者区分	2022年6月末	2022年12月末	2023年6月末	
	投資主数	投資主数	投資主数	比率
個人・その他	7,896	7,778	8,039	98.1%
金融機関(証券会社を含む)	20	18	19	0.2%
都銀・地銀	2	2	1	0.0%
信託銀行	3	3	3	0.0%
その他(証券会社を含む)	15	13	15	0.2%
その他の国内法人	104	95	91	1.1%
外国法人・個人	39	40	46	0.6%
合計	8,059	7,931	8,195	100.0%

投資口価格の推移 (2016年12月1日～2023年8月31日)



※ 2018年1月1日を効力発生日とする投資口分割(1:2)を行っているため、本グラフの2016年12月1日から2017年12月26日までは、

投資口価格は実際の価格に0.5を乗じた値、出来高は実際の値に2を乗じた値を表示

※ 東証REIT指数については2016年12月1日の本投資法人投資口価格(終値)を基準として指数化

※ 東証インフラファンド指数については2020年4月27日の本投資法人投資口価格(終値)を基準として指数化

(出所) Bloomberg

年間スケジュール

季節変動による決算期単位の収益のぶれを考慮し、各期の営業期間を1年間と定め、決算期は6月



第9期(2024年6月期)の権利付き最終取引日は、2024年6月26日(水)

投資法人概要

2023年6月30日時点

■ 投資法人

名称	いちごグリーンインフラ投資法人
証券コード	9282
所在地	東京都千代田区内幸町1-1-1
執行役員	伊藤 菜々子
決算期	6月(中間決算期は12月)

■ 資産運用会社

会社名	いちご投資顧問株式会社
代表取締役社長執行役員	岩井 裕志
登録・加入協会	金融商品取引業 関東財務局長(金商)第318号 (投資運用業、投資助言・代理業、第二種金融商品取引業) 一般社団法人投資信託協会会員



Make More Sustainable

サステナブルインフラの「いちご」

【お問合せ】

いちご投資顧問株式会社

いちごグリーンIRデスク

TEL: 03-3502-4854

ir_green@ichigo.gr.jp

www.ichigo-green.co.jp

